新京日日新聞
夕刊　五月七日
定價 一部五錢 一ケ月壹圓 郵税一ケ月拾五錢
廣告料 普通一行壹圓五拾錢 特別一行貳圓五拾錢
發行所 新京永樂町四ノ二 新京日日新聞社
電話 編輯局專用(3)三二〇五 營業局專用(3)三三〇五
發行人 河本榮忠 編輯人 松本勇 印刷人 水越內之介

日英海關協定を國府否認の通告
今更どうにもならぬ足掻き

【上海七日發國通】海關接收に關する英國の態度に對し國民政府は頗る不滿の意を表明し英國の對支援助の將來に大きな疑惑を抱くに至つてゐるが、國民政府は六日駐英大使郭泰祺を通じ、英國外務省に對し日英協定否認の正式通告を發した、右通告の寫しは駐支大使カー氏の手許にも同時に屆けられたが、その要旨は

國民政府は日英間の海關協定に何らの束縛を受けるものでなく、從つて支那海關に關する限り完全なる自由と權利を保有するものである

といふにあり、國民政府の足掻きを如實に物語つてゐる

敗戰と恐怖に戰意全く沮喪
敵の投降兵續出
＝告白する內部狀況＝

【北京五日發國通】山東南部省境戰線における支那軍は敗戰に續く長期抗戰のため最近では疲勞困憊と恐怖から戰意全く沮喪し、わが軍に投降し來る者日を逐つて增加しつゝあるが、各戰線の支那兵の告白はその內部狀況を如實に物語つてゐる

一、去る四日嶧縣南方十三キロの王庄附近でわが軍に投降し來つた雜軍の一下士官は第一線に出され、後方中央軍より督戰をうける雜軍の運命について悲嘆の告白をなしたのち最近上部より達示された訓示を左の如く述べたが、支那軍の內部的缺陷が今や收拾すべからざるものに近づきつゝあるを示してゐる

現下各軍の損害甚大なるは痛惧に堪へず頑敵の攻擊猛烈果敢なるも若し最後の五分間を堅忍するにあらざれば勝利の榮冠は望むべくもない、日本軍が極く小部隊にしてわが包圍攻擊の下にあり、なほ攻擊精神を發揮し勇戰奮鬪せるはその精神恐るべく、敵ながら天晴れにして我軍のもつて他山の石となすに足る、わが軍各部隊中戰鬪久しきにわたり精神弛緩し士氣沮喪し職務を拋擲して逃亡する者少からざるは頗る遺憾にしてかくの如きは斷じて許すべからず、峻嚴なる軍律により假借するところなかるべし

二、漢莊附近でわが軍に捕へられた一支那兵の語るところによれば、同方面の敵は最前線に山西出身の兵を配備し居るもの如く、彼等は山西から鐵道でこの方面に輸送せられ地理不案內のため全く五里霧中で、たゞ指揮官から「此方面には敗殘の日本軍少數あるのみ」と欺されて戰鬪に參加、立ち所に三ケ中隊が全滅したといふのである

三、去る二日山東省西境湖沼地帶の南陽鎭でわが〇〇部隊に投降した山東軍張某は左の如く支那軍の損害と動搖ぶりを語つた

山東軍宋麗林麾下の渡湖遊擊隊は連日連夜の激擊で、はじめ七ケ團の兵力であつたものが今では三ケ團に減少、その上疲勞その極に達したゞ目下は如何にして日本軍の目を逃るゝかに腐心してゐる狀態である

◇……山岳を利用敵狀偵察の皇軍兵士（保定にて）

天津、大沽兩港の築港具體案決定
華北交通會社の手に移る

【新京六日發國通】北支の港灣築港ならびに河川、水運計畫に關してはかねて現地關係當局に於て具體案作成が急がれてゐたが、最近の對日滿取引の輻輳および今後における產業開發の進展に伴ひ港灣施設の整備擴充は頗る急を要するので大築港計畫の如きは暫く將來に讓り取敢へず天津および大沽港を中心とする左の如き暫定的方針を決定、中央當局と協議の上中國臨時政府當局および近く設定せらるべき華北交通會社の手によつてこれを實行に移すことゝなつた

一、天津および大沽港の擴充に主力を注ぎ三ケ年計畫で第八百萬圓をもつてその能力を倍加せしめること

一、これと併行して青島および秦皇島港の整備を急ぐこと

一、戰局の進展に伴ひ隴海線最端の連雲港を改修し同港および芝罘、威海衞、龍口等を補助港とすること

等である、各港別に改修計畫を見ると左の如くである

△天津、大沽　現在白河の浚渫、北寧鐵道碼頭の利用等により相當能力をあげることが出來るが更に資金八百萬圓をもつて現在の呑吐能力一ケ年四百萬噸を倍加せしめ、其計畫は第一年度百萬噸、第二年度百萬噸、第三年度二百萬噸とし三年後には八百萬噸の能力とする、なほ現在の輸送不圓滑はライターの不足によるので業者の合併による統制が進められてゐる

△秦皇島　同港は白河の結氷或は貨物輻輳の場合大沽の補助港として用ひられてゐるが、現在呑吐能力は三百五十萬噸であり最大能力は四百五十萬噸まで發揮出來る、同港は海關鹽務局專屬の石炭積出港であるが、既存協定により相當程度利用し得る

△青島　現在能力は三百五十萬噸であるが、多少の改良を加へ六百七十萬噸までなし得る、しかし同港のヒンターランドをなす山東省の礦產および鹽產地域、落花生、棉花等の農村地域の治安が目下充分確立せず出廻額が確定せぬので未だ改良工事の具體案作成までには至らない

なほ河川、水運に關しては從來鐵道とゝもに北支交通の双璧と稱せられてゐるに鑑み、常用河川の浚渫改良を行ふ筈であるが、就中石家莊より天津に至る子牙河は河北省南部平野の棉花および石炭、雜穀等の輸送路として重要視されまた德州、天津間の南運河および北運河等も頗る注目されてゐる

山西山岳地の敵　自滅か潰滅のみ
語るに落ちた食糧難の內幕

【石家莊六日發國通】某方面よりの情報によれば、山西南部に駐屯せる二十九軍、四川軍等の敗殘兵およそ五百と閻錫山直轄決死隊員五百は、去る四月二十九日糧食分配の

問題

から內輪揉めを起し、相互間に二百名の死傷及び四散者を出し、且つ決死隊員は武裝を解除されるに至つた事件があつた、右は山西山岳地帶に遁入した各軍敗殘兵が如何に糧食の缺乏に苦してゐるかの一證左であるが、過般漢口よりのラヂオ放送で「日本は食事分配から各部隊間に爭を起してゐる」と一笑にも價せぬデマ放送を行つたことがあり、かゝる放送をなす裏面には何物か介在するものとして不審に思つてゐたところこれは自ら語るに落ちた自己暴露をやつたもので、山西山岳地帶のみならず今や支那軍全體にわたつて糧食の缺乏を來してゐることは蔽ひ難き事實である、さらに給與の素惡、軍紀の弛緩と相俟ち今や支那軍は內部的これ等の事實と外部的には皇軍の果敢なる攻擊により

自滅

か潰滅か何れかの一途をたどるほかなしと見られるに至つた

一機行方不明

【〇〇基地六日發國通】四、五兩日の敵各地爆擊に奮戰中の衣川部隊の室本淸一（山口縣出身）古田義滿（岐阜縣出身）兩機は〇〇附近にて行方不明となつたが、敵彈のため勇壯なる戰死を遂げた模樣である

庸報爆彈に見舞はる

【天津六日發國通】六日午後九時頃天津佛租界廿六號路にある親日新聞庸報社（社長大矢信彥氏）の工場と編輯室の間に何者かゞ突如手榴彈を投じ、火管響と共に炸裂したが幸ひにして人に損害はなかつた、急報に接したわが領事館警察部ならびに佛租界工部局より直ちに係官出張、取調べを進めると共に工部局では同租界內に非常線を張り犯人嚴探中である、なほ庸報社の爆彈受彈は今回が三度目でおそらく國民黨の指令をうけた抗日テロの仕業とみられてゐる

國共兩黨機關紙　狼狽を暴露

【上海六日發國通】日英海關協定の成立は漢口の國民政府に重大衝動を與へ今更ながら狼狽の色蔽ひ難きものがあるが、五日の國民黨機關紙武漢日報及び共產黨機關紙新華日報はそれぞれ該問題に批評を加へ武漢日報は

イギリスは今次の協定により實際上において侵略者を援助したものである、イギリスはこの協定に更に考慮を拂はんことを希望する

と述べ、新華日報は

英人はその在支投資を鞏固にせんと欲して日本の有する英米の對支貿易切斷の野心を見落した、中國政府はこの協定が非であり、無價値であることを宣言すべし

と何れも警告の態度で不滿の意を表明してゐる

回教徒遂に
赤色勢力覆滅の運動開始

【太原六日發國通】回教徒退去命令問題に端を發したソ聯トルコ間の衝突をはじめ最近各地において回教徒及びソ聯中國共產黨との間に紛爭が惹起されてゐるが、山西、陝西甘肅、寧夏等北支西北地區の回教徒も山西方面において勢力を失つた共產黨が陝西省延安を根據として赤色勢力の增大をはかり事毎に回教徒民族を壓迫、將來國民政府と共產黨が分離對抗したときの地盤確保に狂奔してゐるので此地より赤色の勢力を根絕せんとして宗教擁護、共產主義絕對排擊、回教徒民族の結束を唱へてゐたが、つひに緊密なる連絡をとりつゝ共產主義覆滅の運動を開始したものである

香港駐在の英司令官更迭
後任アーサー・グラセット少將

【ロンドン六日發國通】英國陸軍省は來る十一月一日をもつて香港駐在支那駐屯軍司令官の更迭を行ふことゝなり、現司令官アーサー・バーソロミュー少將の後任としてアーサー・グラセット少將を任命する旨六日發表した

司法官異動

査哈爾濱地方法院長の最高檢察官輔補に伴ひ七日付をもつて左の如き司法官の異動が發令された

最高法院審判官　李蔭森
補哈爾濱地方法院長　最高法院審判官　黃藝綬
補安東地方法院長兼奉天高等法院庭長　最高法院審判官　董敏
補齊々哈爾地方法院長　安東地方法院長兼奉天高等法院安東分庭々長　彭永祥
補最高法院審判官　奉天高等法院庭長　張鶴卿
補最高法院審判官　延吉地方檢察廳長兼吉林高等檢察廳延吉分廳檢察官　徐良儒
補安東地方檢察廳長兼奉天高等檢察廳檢察官　安東地方檢察廳長兼奉天高等檢察廳安東分廳檢察官　張會辰
補四平街地方檢察廳長　奉天高等檢察廳檢察官　祝華封
補濱江地方檢察廳長　海城區檢察廳監督檢察官兼營口地方檢察廳海城分廳檢察官　李□峯
補四平街地方檢察廳檢察官　奉天高等檢察廳檢察官
補海城區檢察廳監督檢察官兼營口地方檢察廳海城分廳檢察官　奉天高等檢察廳檢察官　張沼
補開魯地方檢察廳長心得兼奉天高等檢察廳檢察官兼開魯區檢察廳檢察官　開魯地方檢察廳長心得兼奉天高等檢察廳開魯分廳檢察官　宗延齡
補奉天地方檢察廳檢察官兼奉天區檢察廳檢察官　奉天地方檢察廳檢察官　汪汀南
補奉天高等檢察廳檢察官　奉天區檢察官　馬駿鵬
康德五年五月七日附（各通）

上海爲替崩落
最近の最安値

【上海六日發國通】上海爲替相場は引續き軟化し六日には對英一志〇片八分三、對米二十五弗半、對日八十八圓半見當の賣唱へまで低落、最近の最安値を示すに至つた、取引は依然少量だが相場は著しく神經過敏の動きを見せ、前途波瀾含みの狀態となつてゐる中央銀行の外貨賣止め發表に續く過去數週間の如き暴落は豫想されぬとしても支那弗の價値を支持すべき積極的材料皆無の現狀より見て一般に爲替相場は前途デリ安傾向を免れずとの觀測に一致してゐる爲替低落の原因につき各方面の見解を綜合すれば次の通り

一、戰局の推移

徐州會戰の接近は國民政府抗日戰の運命を決する日が近づきつゝあるものとして支那人は勿論外人方面においても深甚の注意を拂つてをり如何に法幣の防衞に努めるも國民政府はいよいよ最後の段階に追ひやられること必至と見られる

一、稅關問題

日本軍の占領地域內における稅關接收は國民政府の財政窮乏に拍車をかけ法幣防衞にも影響すべしとて悲觀視されるとゝもに上海爲替市場における日本側銀行の地位を强化し關稅收入による豐富なる支那弗資金を今後如何に運用するかにつき注視してゐる向きも少くない、一部では再び法幣の積極的買崩し說が取沙汰されてゐる

一、外貨割當

今週の外貨割當は前週よりやゝ增加して廿萬ポンド或はそれ以上（日本銀行への割當は前週同樣一萬ポンド）であつたが、外貨割當に對して期待を持ち得ぬのは當然のことで市場においては數日來國民政府が爲替政策を變更强化して直接的な物替管理策を採用すべしとの豫測がしきりに行はれてゐる

一、法幣の流入

從來上海におけるデフレーションの傾向は爲替相場支持の唯一の材料であつたが最近この傾向が相當訂正されつゝあることは法幣の外貨逃避を促す契機を釀成するものとして注目される、果して幾許の法幣が上海に流入しつゝあるかは明瞭でないが、南方主として浙江南部、福縣、廣東方面に相當の商品移出がありこれに伴ひ法幣の流入しつゝあることは否定出來ぬ事實であり、浙江省政府が過般寧波台州、臨海、溫州等の諸行を通じて法幣管理を强化したとの報道もこれに關聯して注目される、その他純然たる逃避目的の地方流通紙幣の流入もぼつぼつあり、一方法幣の北流は阻止され逆に南流して來たこともデフレー訂正に有力な働きをなしつゝある

人事往來

着京
▲渡邊禎三氏（會社員）七日來京中央ホテル
▲秦源三郎氏（同）同滿蒙ホテル
▲平丸周太郎氏（官吏）同
▲橋口節男氏（同）同
▲岡部俊雄氏（會社員）同
▲吉岡保氏外十三名（哈爾濱野球團）同大都ホテル

團體
▲長崎中學生徒百三十名七日午後三時着列車にて奉天より
▲高松商業生徒五十六名同午前八時着列車にて奉天より來京國都見物後、午後二時卅分發列車にて奉天へ
▲大庫小學校生徒卅五名同午前八時着列車にて奉天より來京國都見物の後、午後四時四十分發列車で奉天へ

その日その日

□ 通匪抗日の宣教師射殺、神の調ならざるを行の上に現したる結果……

□ 上海海關正式接收終る、一押し、二押し、三押しの力の世界を如實に示したもの

□ 今さら文句つけても實際に殘るは廣東のみ、抗議の出處が誤りに遙か彼方にある

□ 戰敗と恐怖で支那兵續々逃亡、僧侶を動員した支那、次の動員は何者？

□ 協和服着用に會員と一般を區分する由、さて協和會員ならざる滿洲國民が居たかしら

聽取者十萬を突破 豪華な記念行事

特別放送プロ、懸賞募集など 十日から賑やかな幕開き

躍進！放送滿洲

滿洲放送の聽取者數は去る四月末豫想通り十萬を突破したので電々會社では愈々十日より豪華プログラムに依る特別放送、全滿社會事業團体に受信機寄贈、放送事業功勞者及功勞ラヂオ商表彰、滿人聽取者招待放送實演會、全聽取者に記念出版物贈呈、放送自動車、サービス自動車の作成、文藝作品及寫眞の懸賞募集等盛り澤山な記念事業を華やかに實施することになつたが右の中懸賞募集はラヂオドラマ、滿洲ラヂオ唱歌々詞、ラヂオ聽取の利益に關する實話、放送宣傳用商業寫眞の四種目で、入選者には賞金の他美麗な記念品をも贈呈することになり左の通り規定を發表した

一、締切は何れも六月二十日
二、宛名は新京大同大街滿洲電信電話株式會社放送部事業課
三、應募者は各作品に住所氏名を明記し封皮には「懸賞應募」と朱書し置くこと
四、入選發表は七月三十一日夜ラヂオ放送に依る
五、應募作品の著作權は主催者に歸するものとす、入選作品は都合に依り改變することあるべし

▽ラヂオドラマ脚本
一、題　自由、創作に限る
四百字詰原稿紙三十枚以內（放送時間四十分以內）たること
二、賞金　日滿文共各一等五十圓一名、二等三十圓一名三等二十圓一名

▽滿洲ラヂオ唱歌々詞
一、歌詞　五節以內とし滿洲放送の使命、發展、活躍等を詠めるものにして創作たること
二、賞金　日滿文共各一等三十五圓一名、二等二十圓一名三等十圓一名

▽ラヂオ聽取の利益實話
一、ラヂオが自己の職業や日常家庭生活上に役立つてゐることの實話及ラヂオを聽取して思はぬ利益を得たことなどの實話たること、四百字詰原稿紙四枚以內
二、賞金　日滿文共各一等十圓一名、二等五圓二名、三等三圓四名、佳作記念品八名

▽放送宣傳用商業寫眞
一、ラヂオに因めるもの（電々型受信機、日滿人其の他のラヂオ聽取風景、聽取用アンテナ、實況放送風景、放送局々舍を主題としたるもの其の他）とし、未發表のものに限る、印畫の大きさは四つ切とすること、第一次審査の結果入賞圈內に入りたる者には原板の提供を乞ふに付原板保存のこと
二、賞金　一等五十圓一名、二等二十圓三名、三等十圓十名、佳作記念品三十名―他に三等迄の入賞者には全滿寫眞材料組合提供の副賞あり、尚ほ寫眞募集に關する詳細なる規定の印刷物は各寫眞材料店に備へてあるから照會せられ度い

特殊會社でも 嬉しい增俸の聲

近く具體策を決定

物價騰貴は遂に「石炭」にも火がついて、在滿サラリーマンは漸く自己の生計を省みる有樣となり政府では全滿の生計指數を詳細に調査して改正給與令の制定を急ぎ滿鐵では社員會の要望もあつて下級社員の給與手當增額が決定したと傳へられ增俸の聲は漸く輿論化せんとしてゐるが在滿特殊會社三十數社でもこの周圍の情勢に現狀のまゝで押し通すことは不可能となり近く特殊會社連絡機關を通じて何等かの增給具體策に乘出さんとするに至つた、然してその時期及具體的增給率は各社によつて內情を異にしてゐるので一律に行ふ事は出來ないが根本的方針を決定せんとするもので、なほ現在不統一極まる特殊會社初任給の是正をも政府當局と協議して行はれるものとみられてゐる

新京麻雀同業組合の 第三回皇軍慰問金

三十九圓九十錢本社へ寄託

七日午前中本社を訪れた新京麻雀同業組合代表市內吉野町二ノ二六親俱樂部主石田長次郎氏は同組合親、大三元、室ビル、銀座、東一條、綠一色ＲＣＲ、朝日、帝キネ、交樂天風、三友、都、吳越、黎明鞍馬、八島、大和等々の十九麻雀莊が第三回分四月中の一卓十錢宛の獻金三十九圓九十錢を寄託したので、直ちに前例により關東軍司令部へ轉送した、同組合は第一回に四十六圓五十錢、第二回に三十五圓八十錢、今度の分を併せて百十五圓二十錢となるが麻雀俱樂部も廢業者多く現在は前記の十九軒となつた

春季衛生懇談會

新京特別市公署では夏季傳染病の猖獗期を前にして市公署側よりは村川衛生處長外六名首都警察廳側原口警佐外五名全市各町會長が去る三日午後二時より協和會館第一會議室に於て春季清潔方法に關し協議した結果町會衛生幹事設置、道路の清掃、市街淨化デー開催其の他左の如き市民の重要衛生問題を協議決定

一、町會に衛生幹事設置に關する件
二、道路の清掃に關する件
三、市街淨化デーに關する件
四、上下水道、塵芥箱、便所等の諸設備其の他衛生に關する件
五、定期種痘に關する件
六、人體狂犬病豫防注射施行の件
七、獸畜の屆出に關する件
八、畜犬の飼養屆出に關する件

伊通河畔に 血塗れ慘殺死體

辻强盜或は竊盜事件の續出に國都の春、物情騷然たるものある折柄突如殺人事件が勃發した七日午前八時半頃四道街警察署管下洪泰橋派出所西方二丁の廣場吉林大路伊通河支流南側百五十米の場所に於て滿人男の染血にまみれた慘殺死體あるを洪泰橋派出所員が警邏中に發見した、直ちに本廳に連絡司法科より下田鑑識股長、四道街署より濱田署長以下司法係員現場に驅けつけ檢證の結果、所持品から被害者は榆樹縣大新立屯街裡甲第九片七八號米玉林（四七）同片患者と判明、犯行は六日午後八時頃と推定されてゐるが頭部には鋭利なる菜刀を以て切りつけたと思はれる前後八ヶ所の切傷あり、特に後頭部の長さ十七糎五、深さ頭蓋骨陷沒腦漿露出の傷が致命傷と見られ、滿服は全身血潮に染つて慘虐さを物語つてゐた、事件發見と共に四道街署では各署に手配司法陣總動員の下に犯人の捜査を開始したが、兇行が人家を離れた廣場に演ぜられてゐる點より强盜の行爲と見られてゐるが、目下被害者の素情につき調査中である、尚死體は午後一時より滿鐵醫院で解剖することゝなつた

滿鐵各寮對抗 相撲大會 あす舉行

在京滿鐵青年社員の年中行事の一つとして盛大に懸行されてゐる寮對抗相撲大會は八日午後一時から黑水寮土俵に於て開催されるが優勝團には支社長寄贈の大盃が授與される各寮出場選士氏名は左の如くである

▲大和寮＝石川、伊藤、柏村、古谷、沼部、淺川（補）
▲白山寮＝澤井、宮崎、矢藤、海老原、管野、高橋
▲興安寮＝鳥津、竹中、掛井、米本、松下、中西
▲經濟寮＝今泉、加藤、山本、伊藤、諸野、肥後
▲菊水寮＝大館、外崎、庄司、赤津、前原、遠藤（補）
△敷島寮＝古屋、佐藤、濱坂、梅木、藤島、橋本（補）
▲千早寮＝菅、吉井、瀨戶、河村、岸川、河田（補）

野菜類の市內搬入に 嚴重消毒實施

主要個所に監督人を增加

從來新京市民に提供される野菜類の消毒が頗る不完全極るもので滿洲人が野菜の肥料として人糞を使用する關係上各地からの傳染病菌を市民に傳播してゐたが、これは國都卅五萬市民の保健衛生生活に重大なる脅威となつてゐるので特別市公署では夏期傳染病の猖獗期に備へて外來病菌國都侵入の徹底的撲滅を期し日本人監督十數名を增加し消毒に際し嚴重監督する爲左の野菜移入主要個所に消毒所を新設することとなつた

富士町派出所前、同取引所前、和泉町市場前、吉野町市場前、東三道街前、東大橋前、南關前、洪大橋前、永泰路前

文化俱樂部例會

新京文化俱樂部では七日午後七時より大興ビル地階食堂において例會を開催した

市立醫院增築

特別市立醫院のベット數は現在二五八床で非常な不足を告げてゐるので近く同院南側に一棟增築（三十床）することとなつたが本年中には完成する豫定である

協和會長春地區本部娘々祭打合

協和會長春地區本部では來る廿五日より廿九日まで五日間に亘り行はれる大屯娘々祭の行事打合せを九日午前九時半より同本部において行ふ

今度は某官廳自動車 忽如雲隱れ

無施錠の車庫內から

乘用自動車一臺忽然として姿を消したと言ふ珍事件の突發＝七日午前八時頃滿洲國某官廳自動車運轉手が今日の活動に移らんと廳內自動車を引出すべく車庫へ行つて見ると最新式高級乘用自動車チック三四年型が影も形もない、吃驚して全廳員手分け方々を探し廻つたが發見出來ず青くなつて首都警察廳に屆出た、司法科では直ちに係員現場に驅けつけ檢證したが、犯行は六日午前十一時頃から今朝發見までの間に行はれたもので無施錠を奇貨に侵入當時二台置かれた自動車の內前方にあつた一台はそのまゝとして奧に入れてあつた前記チック型を盜み出してゐた、當局では單なる惡戲ではないかと見てゐるが惡戲にしては度を過ぎたものであり八方捜査にも拘らず何等發見されない、と言ふに至つては[illegible]說も漸次濃くなりつゝあり、何れにせよ犯人は內部の事情を知悉し自動車の運轉に充分心得ある者の仕業であると見られる、それにしても官廳ともあるものが無施錠であつたことは監督者としての責任また免がれぬところである、司法科では各署に手配チック型自動車は何處？と目下躍起となつて捜査中である

三江省內の匪團に 最後的討伐開始

猛烈な殲滅戰に成果着々揚る

三江省內に蟠居蠢動する反滿抗日匪團は嚴冬積雪の機に乘じて活動を開始した日滿軍警の連續果敢な討伐により隨所に多大の損害を受け潰滅への一路を辿つてゐるが、四月に入り日滿軍警は新たに滿洲國警察隊數千を加へて一層陣容を整備し最後的討匪行を開始し、匪團を完全に包圍し猛烈な潰滅戰に移つた、匪團は補給の道を斷たれ全く山寨に籠城して餓死潰滅の日を待つのみとなり投降匪續出してゐる、一方當局においては解氷期とゝもに一齊に未完成集團部落の結成、通信網・警備連絡の建設を開始したが、これが完成の曉には日滿軍警討伐軍の討匪行動はますます容易となり三江省の治安肅清は著しく促進されるものと觀測される、なほ四月中における日滿軍警の討伐成果は左の如くである

出動回數二九九、交戰回數一二三、遭遇匪數一〇、四二九、匪賊死体五八〇、鹵獲馬二三九、山寨潰滅五〇（鹵獲品）小銃二一〇、小銃彈五、〇五二、拳銃四六、同彈二〇六、輕重機各一

軟式實業俱樂部 コート開き

新京軟式庭球實業俱樂部では八日午後一時より西廣場小學校內コートにおいて本年度コート開きを兼ね松本同俱樂部新會長の歡迎マッチを舉行する、殊に當日は主として國際運輸新京支店選手以外に各方面より申込みも多數あり新會員の賑やかな顏ぶれも揃つて盛況が期待されてゐる、順序は左の通り

一、選手入場式　正一時
一、開會之辭　松本會長
一、試合上の注意
一、試合開始（紅白試合）
一、賞品授與
一、閉會之辭
一、散會

濟南は早くも眞夏

全滿都市對抗 第一回陸上競技會

七月十日 西公園運動場で

治外法權撤廢後民生部內滿洲体育聯盟主催第一回全滿都市對抗陸上競技會は來る七月十日（日曜日）正午より新京西公園陸上競技場で開催されることゝなつたが、申込場所は民生部內滿洲體育聯盟陸上競技協會宛申込期日は六月二十日迄參加豫定都市は新京、奉天、吉林、哈爾濱、チチハル、安東、錦州、撫順、營口、鞍山、遼陽、四平街、鐵嶺、牡丹江、佳木斯、大連、旅順の全滿各主要都市を全部網羅して居り、實施案は左の如くである

一、競技種目（十二種目）
【トラック】百米、四百米、千五百米、五千米、百十米障碍、瑞典繼走（百米、二百米、三百米、四百米）
【フイルド】走幅跳、走高跳、棒高跳、圓盤投、砲丸投（十六）槍投

一、競技方法
審判は大滿洲帝國陸上競技協會規約に依る、各都市より一種目に二名（補缺一名）一名參加三種目以內（但しリレーを除く）得點、各種目一等六點以下六點迄五、四、三、二、一、同點の場合は一等多き方を優勝とす競技順序（十チーム參加豫定に依る）次項の如し

一、開會　正午
一、競技開始　零時半
【トラック】砲丸投決勝、一千五百米豫選、走高跳決勝、百米豫選、槍投決勝、百十米障碍豫選、瑞典繼走豫選、棒高跳決勝、千五百米決勝、百米決勝、圓盤投決勝、百十米障碍決勝、四百米豫選、走幅跳決勝、五千米決勝、四百米決勝、瑞典繼走決勝
閉會式　同四時半

十哩マラソン 十五日舉行

體育聯盟新京事務局主催の西公園競技場、南嶺間往復十哩マラソン競走は來る十五日舉行することに決定した、參加希望者は氏名、年齡、所屬團體明記の上新京事務局宛申込むことゝなつてゐるが、參加料は不要である

鮎川總裁一行 阜新西安炭鑛視察

滿業鮎川總裁、淺原、田良兩理事、島田滿洲鑛山會社長、岸本秘書の一行は七日午前七時飛行機で新京發阜新、西安炭鑛の視察に向つた日程は左の如くである
▲八日阜新炭鑛、北票、通山▲九日葫蘆島通山▲十日四平街油化工場西安炭鑛、奉天▲十一日本溪湖煤鐵工場鞍山、湯崗子、▲十二日歸京

久保田大佐來京

海軍燃料廠製油部員久保田大佐同横山機關中佐は滿洲に於ける燃料關係機關視察のため十六日新京着泊十七日奉天十九日撫順廿日鞍山視察の豫定

宮城縣社寺兵事課長皇軍慰問

宮城縣社寺兵事課長松本孝四郎氏外二十五名の皇軍慰問團は九日仙台發新潟より淸津上陸移民地視察慰問ののち二十日午後七時十分新京着泊二十一日午前八時發奉天へ向ふ

大津留電業常務

大津留電業常務は東京支店との連絡のため約三週間の豫定を以て六日午後九時五十分發列車で上京した

小谷主任出張

滿鐵支社庶務課秘書係主任小谷壽氏は七日大連、奉天に出張した十一日歸任の豫定

小澤中央通署長

大連方面に出張中であつた中央通署小澤署長は六日午後六時二十分着あじあで歸署した

日出を拜する集ひ

八日新京の日の出時刻五時廿三分西公園誠忠碑前にて市民早起會行事右終了後忠靈塔參拜

西本願寺日曜行事

日曜講演……一時半より
演題「無限の憧憬」……森山布教使
「一生補處」……光岡主任

メソヂスト教會

一、日曜學校　午前九時
一、母の日野外禮拜（牡丹公園にて）　午前十時半　說教「ウエスレイの母を語る」　山口牧師

日本基督教會

一、日曜學校　午前九時半
一、朝の禮拜　午前十時半　說教「十字架愛と母性愛」　沖野長老
一、夕拜　午後八時　說教「聖禮に導びかれて」　松原長老

あす（八日）

▲軟式庭球シーズン開き、電々コート
▲滿洲國美術展、公會堂及大經路國民學校
▲春季第一次競馬
▲女劍戟公演、西廣場俱樂部

今晩の主なる放送

▲七・三〇國民唱歌と國民歌謠（東京）ヴオーカルフオア
▲七・四〇講演「銃後の經濟問題」（東京）那須皓外
▲八・一〇マンドリン合奏（東京）横濱マンドリンクラブ
▲八・三〇青年學校訓練實況（大阪）
▲八・五〇ラヂオドラマ「谷間の家」（東京）汐見洋外

讀者の領分

投書中傷不歡迎

一協和會員へ呈す

服裝は活動に便なるがよく男女共洋服が世界中最上で日本服も支那服も感心出來ぬ、服裝が本人にとりて其固有服裝國に對し精神上何等の關係はないが、然し固有服裝國人にはなはだ追隨する者にして快哉を發ゆるは事實人情である、日本民族が滿洲に來られたのは支那民族より優越なりしが爲にして日系民族が滿族に同居し模倣し歡心を求むるが如きは以ての外であつて教師が生徒を指導誘掖するが如きものならざるべからず、支那人より申せば日系民族が同一法規下に絶對平等にして支那人に同化して異れることは最も希望するなるべし、斯の如くなれば結果より見て勝つも負くるもなく、民族が強くなつて戰爭に勝つ必要は更にないのである、民族的差別觀念のないのは日本の右に出る者はなく支那人などは民族的差別感は世界一であつて日本人の比ではない、試みに日本婦人にして支那人に嫁せる者、支那婦人にして日本人に嫁せる者の數を調べて見られよ、ユダヤ人の如く民族が口に食はんが爲に存在するならば別としてそこに民族の傳統と名譽を重んずるならば日系民族の美點美風に倣はしめ子女をして進んで婚姻せしむべきである、日系民族にのみ同化を叫び子女の婚姻を奬勵するが如きは事實上勝つて負けたる次第にして協和會當局の三省すべきものと考へる（一讀者）

現下非常時に節儉運動を提唱

參議　大橋忠一

日本で此頃消費節約と貯金奬勵の運動が行はれてゐる、これは無論絶對必要なことであるが、わが滿洲國においては唯物的、局部的西洋的の言葉を避け道德的、包括的、東洋的の質素とか節儉といふ言葉を用ひてこの運動を徹底化する必要があると思ふ

何れの世においても質實剛健は興國の基礎であり輕佻浮薄は亡國の原因である、質素は諸德の根本であり贅澤は諸惡の原泉である生活に金がかゝるから無理をしても金が欲しい利己主義となり惡事迄働くのである質素は道義國家完成の基礎ともいふべきもの滿洲國は時局の如何に拘はらず常に質素節儉を奬勵すべきであるが從來餘り此の聲が聞えなかつた

由來滿洲の生活費は滿鐵社員の夫れを基準として非常に高んで來た、日系官吏等が滿洲に永住しようとしても新京の生活費が東京の倍もかゝるやうでは實行不可能である、物價高の原因には種々あるが上層級階の生活程度が高い事も一つの原因である、此の觀點からも吾々の生活費を切り下げる必要があるのである

時局柄日滿兩國は全力を擧げて生産を增大し消費を節約する必要がある、節約の對象は必ずしも外國輸入品及び鐵、ガソリンの如き軍需品のみではない、衣類、食料品その他の生活品は皆間接に戰爭に關係をもつて居るから今日は實に米一粒でも粗末には出來ぬ世の中である

貯金と云ふ事は無論貯金を集めて國家の必要に充當する意味もあるが同時に是は節約の裏であつて消費の增加を防ぐ手段と見ることも出來るのであるから、貯金熱を刺戟すれば自然消費節約に導く結果となるからである

以上の如く非常時に際しては勿論であるが時局を超えても吾々は質素であり節儉でなければならぬ、此の運動は協和會及び國防婦人會に於て實行すべきものであり而して此の目標は主として贅澤な日本人であるべきだと思ふ

二十九年振りに「瞼の母」歸る

松岡錦州郵政副局長の喜び

漸く物心つきはじめた頃「大阪の親戚へ行つてくる」といひ聞かせられたまゝ飄然アメリカに渡つて歸らぬ懷しい「瞼の母」が廿九年ぶりで近く歸國することゝなり、永い年月瞼の裏にのみ追ひ求めた懷しい母の

面影

を眼のあたり見得る喜びを滿身に浸つてゐる人がある、成功の喜びの反面悲しい涙と血で彩られた明治アメリカ移民史の裏に秘められたこの哀話の主人公こそ今をときめく松岡滿鐵總裁の愛甥錦州郵政管理局副局長松岡三雄氏その人である

三雄氏の母堂たかの刀自（六一）は今を去る廿九年前の明治四十三年の夏、當時一足先きに渡米し兄弟揃つて松岡家復興のため涙ぐましい努力を續けてゐた、夫君と義弟たる現在の總裁の後を追ひ、既に七才腕白盛りの三雄氏一人を殘した儘健氣にも愛兒三人を抱へて渡米、夫君達を扶けて粒々辛苦家運復興に邁進した、その後間もなく夫君病死した後も男勝りの刀自は不屈不撓血と涙の努力を續けた甲斐あり今ではテキサス州サンアントニオの町でも有數の店舗を有する身となつた

然しその間三雄氏のみは一人山口縣室積町にあつて「親は無くとも子供は育つ」のたとへの通り何不自由無く

成人

したが豪氣の氏が永年の年月只管待ち續けてゐたものは唯一の懷しい母君にたつた一回でもよいからあつて見たいといふ念願のみであつた一方たかの刀自も渡米以來既に廿九年にもなり功財併せ成つた身として寄る年波に三雄氏始め肉親達の言葉に動かされ遂に歸國を決意愈々來月十五日横濱入港の國際汽船金華丸で歸國する旨此の程三雄氏宛便りがあり、三雄氏は勿論同氏家族始め總裁までが肉親相見ゆる喜びに浸つてゐる譯である、當の松岡氏は語る

全く廿九年振りで母を迎へる譯で年甲斐も無く嬉しくてたまりません、母が僕一人を殘して故郷を發つた時のことは今でもはつきり覺えて居ります、かんかん日の照つた夏の日のことです「親は無くとも……」と母がひとり涙ながらにつぶやいたことも覺えてゐます、僕は子供心にも母の胸の中が解つてゐました、だから自分だつて男子だとばかりに、知らぬ顏で母を發たせましたが、誰かゞ「汽車は出て行く煙は殘る」と歌ふのをきいた時にはやけに泣けて來てたまらなかつた、あれ以來已に廿九年

母も

どんなにか年寄つたことだらう、一日も早く見たいものです、横濱まで一家を連れて迎へに行きます、叔父貴も勿論大喜びですよと滿身これ喜びの態であつた

敎化青年學校の開校入學式

かねて許可申請中の敎化青年學校はこの程中央の許可を見五月五日端午の節句を期して午後四時より日本人小學校に於て開校及び入學式を擧行した、これは敎化在住の小學校卒業後適齡迄の青年は全部入學し敎育、身體鍛錬の上から見て各父兄に於ても非常に喜ばれてゐる、生徒全數八十名その中、本科二八名研究科四〇名、專修科二名で研究科四〇名中中等敎育卒業者は十名指導員は、小學校坂元先生（豫備少尉）の下に、吉森、村上、佐久間の三氏を選出任命した、尚當日の出席者は、大使館側、軍部、各機關代表者省學校組合長、各町內有志等で開校式に相應しい盛大さを見せた

故嘉納氏追悼會

大滿洲帝國武道會では故嘉納治五郎先生生前の遺德を偲び來る九日午後四時半より祝町太子堂に於て追悼會を擧行する

競馬　馬運を賭して　愈よ第一次優勝レース

二萬圓の大ガラは躍る

新京春季第一次競馬第七日目の優勝前日レースは休場明けの競馬に人氣を呼んで頗る盛況をもつて終つた、當日は吉生（濱崎騎手）の猛烈なる追込に功を奏して百四圓三十錢の大穴を出して前日競馬らしき好レースに人氣を煽つた

いよ〱今日は待望の第一次優勝競馬の大詰である即ち午後四時發馬、第十レース抽籤新馬九頭立てにかけられたる二萬圓の大ガラが決定するのだ、等外に落ちても七八百圓はある、午後四時半にはその幸運兒が絶叫してゐる頃であると思へば、神よ我れに幸を與へよ、と人情は招くであらう

けふは更らに第五レースの抽籤古馬障碍優勝レースの國立案馬場賞杯、同じく第七レースの抽籤古馬優勝レース、第九レースの新古外馬優勝レースと名譽ある賞杯を目指して競馬の鎬をけづる熱戰が展開されるのである

追はれるもの、追ふもの、全力を盡して榮光の二字にかけられるのである、古豪、新進の華々しき對立、大房身の馬場はけふこそ興奮に拍車をかけての大レースが演ぜられるであらう

第七日目に於ける成績は左の通りである

記

▲天候晴　馬場良

▲入場人員　二、三五九名

▲馬券總賣上高　八四、一四〇圓

▲搖彩票賣上高　一五、一四〇圓

出馬及び勝馬豫想表

▲第一抽新二、〇〇〇米
一着　一　拔群　五五　久保
二着　二　新京錦波　五七　甲斐（啓）
三　午長　五九　松本
穴　四　雙發　五九　田中

▲第二古外障碍特別二、八〇〇米
一　天勇　六二　松尾
二　金大勇　五七　吉滿
二着　三　鯉瀧　五四　前田（弘）
一着　四　横濱　六〇　新原
穴　五　金進　五七　池田

▲第三抽古方變二、二〇〇米
一着　一　若駒　七四　濱崎
二　南天　五五　谷尾
三　新響　六四　松尾
四　高風　六五　田中
二着　五　第二春花　六七　久保
六　新松線　六五　吉滿
穴　七　吉功　七一　久保田

▲第四抽新一、八〇〇米
一　勇　五六　久保田
二　新京神龍　五七　甲斐（啓）
一着　三　來駒　五九　高尾
二着　四　金瀧　五九　久保
穴　五　雀嶺　五三　谷尾

▲第五抽古障碍優勝二、八〇〇米
一　大江戸　六二　池田
二　麗勝　五四　田部井
三　一喜　五八　金星
二着　四　雲玉　七一　松尾
穴　五　快快　六三　松木
一着　六　舞姫　六〇　新原
七　大連呼倫　六七　吉滿

六　第二菊勇　五五　田部井

▲第六抽新一、六〇〇米
一　惠愚　五一　久保田
二　新菁龍　五五　內村
三着　三　泰公　五五　桑田
四　鳳龍　五六　前田（弘）
五　武州　五四　松尾
六　吉駒　五五　高尾
二着　七　新京神風　五六　上原口
一着　八　虎駒　五五　內田
穴　九　白天　五六　甲斐（啓）

▲第七抽古優勝二、四〇〇米
一　吉生　六〇　濱崎
二着　二　幸幸　六五　內村
三　甘王　六七　久保
穴　四　丹友　六四　梶原
三着　五　來北　六四　高尾
一着　六　第二飛龍　七一　田中
七　第二富士　六三　金星
八　金嵐　六一　松本
九　新初音　五八　久保田
十　愛國　六一　前田（弘）

▲第八抽古一、八〇〇米
一着　一　虎徹　七〇　梶原
二着　二　幸成　六三　高尾
三着　三　堅城　七一　久保
四　拉麗德　六五　池田
穴　五　一功　五八　金星
六　公流　六〇　落合
七　麗花　七二　內村
八　南風　六〇　田中
九　玉吹雪　六三　松尾
十　長春　六〇　內田
十一　惠駒　五五　久保田

▲第九新古外優勝二、四〇〇米
一　新京若鷹　五三　甲斐（啓）
一着　二　奉天若虎　六九　梶原
三　新泉　六〇　落合
二着　四　美光　五九　吉滿
五　華洋　五七　金星
穴　六　金英　六六　池田
七　新鷹　七一　松本
三着　八　金駒　六〇　久保

▲第十抽新優勝二、四〇〇米
一　午陸　五四　內村
二着　二　愛川　五七　內田
三着　三　勝登　五六　梶原
四　榮生　五五　谷尾
五　新宇治川　五七　田中
一着　六　章功　五七　上原口
七　尾洲　五七　田部井
八　八二駒　五六　甲斐（啓）
穴　九　勝鯤　五五　久保田

▲第十一新古外一、八〇〇米
一　英貴　六一　高尾
穴　二　哈克洋　五五　吉滿
三　鈴鹿　五五　谷尾
一着　四　海星　六六　上原口
二着　五　新長　六六　松本

▲第十二抽新一、六〇〇米
一　矢駒　五七　內田
一着　二　又幸　五九　內村
三　一誠　五五　久保
三着　四　陶山　五五　池田
五　若冠　五五　前田（弘）
穴　六　勝流　五五　松尾
二着　七　新幸駒　五七　落合

▲第十三抽古一、八〇〇米
三着　一　鳥渡　六一　田中
二　夕風　五九　落合
三　第二矢風　五八　清水
穴　四　金大川　七一　前田（弘）
五　玄洋　六一　上原口
一着　六　三治　七一　內村
七　公武　七一　谷尾
八　榮鑑　五七　松尾
九　第二淡桂　六一　吉滿
二着　十　朝日櫻　六六　久保田
十一　靜蘭軒　七一　久保

八　長保　五五　田部井

▲第十四抽古方變二、〇〇〇米
二着　一　滿鮮　七〇　梶原
二　菊香　五五　內村
三　公山　六四　桑田
四　趙鵬程　六〇　甲斐（啓）
一着　五　日昇旗　六四　新原
穴　六　突擊　五九　清水
七　千里駒　五七　田部井
八　紅燕　六〇　久保
九　甲子　五九　田中

第七日目成績

△第一競馬（三頭、二、〇〇〇米）1一天（二分一秒三）、2鯉瀧、3英貴、配當―單一〇圓四〇、搖彩票三二圓、等外四圓

△第二競馬（六頭、二、〇〇〇米）1玉影（二分五八秒）、2新京錦波、3午長、配當―單三八圓四〇、複1一三圓九〇、2七圓四〇、搖彩票1六九圓一〇、2一七圓二〇、等外五圓四〇

△第三競馬（四頭、一、八〇〇米）1新德龍（二分三七秒二）2又幸、3來福、配當―單一六圓一〇、等外六圓四〇、搖彩票1七六圓八〇

△第四競馬（一二頭、二、〇〇〇米）1明月（二分五四秒三）、2三治、3滿鮮、配當―單四九圓五〇、複1一九圓三〇、2一二圓六〇、3一四圓二〇、搖彩票1一三三圓六〇、2八九圓、3四四圓八〇、等外一六圓四〇

△第五競馬（一、八〇〇米、一二頭）1撫順筑波（二分三〇秒一）2朝日櫻、3公武、配當―單三三圓三〇、複1八圓三〇、2六圓四〇、3八圓七〇、搖彩票1四一二圓、2一一七圓七〇、3五八圓八〇、等外一四圓七〇

△第六競馬（一、六〇〇米、一二頭）1福勇（二分三三秒）2新幸駒、3龍騎、配當―單九圓三〇、複1六圓六〇、2一五圓八〇、3一五圓八〇、搖彩票1五三〇、2一五三圓六〇、3七六圓八〇、等外二一圓三〇

△第七競馬（一、八〇〇米、一一頭）1英飛（二分三〇秒二）2吉功、3南風、配當―單四七圓五〇、複1一一圓一〇、2六圓八〇、3一一圓四〇、搖彩票1六五八圓五〇、2一八八圓、3九四圓、等外二九圓一〇

△第八競馬（三頭、二、〇〇〇米）1新泉（二分〇六秒）2金英、3金鏢、配當―單八圓二〇、搖彩票1二九八圓六〇、等外三七圓三〇

△第九競馬（一四頭、一、八〇〇米）1谷（二分二九秒四）2趙鵬程、3鳥渡、配當―單一七圓三〇、複1一七〇、2一一圓四〇、3七圓六〇、搖彩票1七八八圓、2一二五圓二〇、3一二二圓六〇、等外二五圓六〇

△第十競馬（一、八〇〇米六頭）1雲祥（二分二一秒三）2海星、3新長、配當―單九圓五〇、複1六圓八〇、2一三圓五〇、搖彩票1三九四圓七〇、等外二九圓六〇

△第十一競馬（九頭、二、〇〇〇米）1愛川（二分五〇秒二）2新濱千鳥、3榮生、配當―單七圓九〇、複1六圓、搖彩票1七〇三、等外四一

△第十二競馬（一〇頭、二、〇〇〇米）1吉生（二分四〇秒三）2奉天木曾、3來北、配當―單一〇四圓三〇、複1一六圓一〇、2六圓九〇、3一二圓九〇、搖彩票1六〇、2一八三圓、3九〇、等外四一圓八〇

△第十三競馬（一〇頭、一、六〇〇米）1三千里（二分一八秒一）2若冠、3泰公、配當―單二六圓四〇、複1一〇圓三〇、2一三圓三〇、3一〇圓九〇、搖彩票1六二〇、2一七四圓、3八三圓一〇

△第十四競馬（七頭、二、〇〇〇米）1大江戸（三分七秒二）2八方、3金大川、配當―單一六圓三〇、複1九圓、搖彩票1二七三圓九〇、2六八、等外一七圓一〇

初等學校敎員の待遇改善

敎育司當局では初等敎育充實の第一歩として全滿初等學校敎員二萬五千の待遇改善を目論み、大體明年度より實施する意向の下に着々準備を進めてゐるが、この基礎的調査として五月一日より各縣旗當局に通牒を發して初等學校經費調査を開始、大體六月一杯までに完了してこの調査內容に基き學校補助金および敎員待遇の一定標準を確立する筈である

北部支那の動脈　京綏鐵道の使命（14）

全線八七七粁余の建設概要

本社特派員　宇田淺次記

京綏鐵道（張家口鐵道事務所管轄）

北支は支那地理の地區上から云へばリヒトホーフエンの所謂興安嶺造線の兩側を占める高原地帶であり、クレッシイの支那地理學の基礎に從へば『黄土高原』の一部に屬するこの地方の地理地勢氣溫から風俗などについては京綏線の沿道を主とするのが一番わかり易い。この地方の地勢的特異性はクレッシイの所謂地球上に他に類例のないまでに擴がつてゐる黄土の推積であつて人間の活動は不便な地形に制限されて苦勞してゐる、雨が尠いので谿谷外は耕作が出來ず山は禿げており、わずかに草が生へてゐても夏の雨の後はすぐ枯れてしまふのである。

黄土は蒙古における地表土壤が風の吹くまゝに移動したものでこの土は黄褐色の非常に細かい泥で皮膚の氣孔に消へ入るほどである、黄土が厚く堆積したところに高い山々だけが突出し左右の嶺より谷に谷より嶺に萬里の長城が蜿蜒と連つてゐる。

今この長城に沿つた地方は時代の脚光を浴びてたちあらはれ東洋和平、華北人の華北蒙古人の蒙古建設に新しい光が輝きはじめてゐる。〃京綏鐵道〃は支那の舊都北京の豐台を基點とし今次支那事變で有名な南口驛から皇軍奮戰の地八達嶺及萬里の長城の天嶮を越へて察南省の張家口に出で更に晉北省大同を經て綏遠省原和（綏遠）に入り遂に包頭に達する八七七粁四一七（平門口泉、環城の支線を含む）の標準軌間の支那唯一の國有鐵道であり北部支那を貫く重要幹線であり而も支那に於て支那人の手によつて建設されたといふ意味で彼等の誇りとする鐵道であつた、元來この鐵道は經濟的使命といふよりも軍事的政治的意義を多分に有してゐるものである。

建設の概畧

一八九九年（光緒二五年、明治三二年）當時いづれの國よりも極東進出に野心を持つてゐたロシヤはシベリヤ鐵道の一翼ペトノから蒙古を横斷して北京に至る滿洲線の敷設を支那政府に要求したが拒絶された。依つて更に第二の計畫としてイルクツク哈克圖附近から庫倫、張家口を經て北京に達する線路の敷設權獲得を試みたがこれは當時北支に密接な利害關係を有してゐた英國の策動により畵餠に歸した而も英國は本鐵道を支那自國で建設するやう慫慂し建設後も他國に擔保にせぬことを誓約せしめるに成功したと言はれる、その後支那政府も本鐵道の早急建設の必要を認め一九〇五年（光緒三一年、明治三八年）京奉線（現在の奉山北寧線）の利益金を資金とし四ケ年間の工事計畫を以て同年九月愈よ工事に着手することになつた。總辦は陳昭常技師長は詹天祐であつた、翌年八月には豐台、南口間五五粁を開通更に南口の嶮を越えて一九〇九年（宣統元年、明治四二年）八月終端の張家口までの完成を見た、なほこの間西直門より門頭溝に至る二六粁の平門支線をも開通せしめたが外資によらず支那自國の手によつて然も豫想外の好成績を以て完成することが出來た。

本區間殊に南口附近には難工の箇所が多く三十分の一に達する急勾配があり、この短區間內に延長二粁を超ゆる隧道工事がある外大部分は堅固な岩石を開鑿した切割工事を必要としたゝめ毎哩九八仙の工費を要したとのことである

前記區間の完成に力を得た支那は更に長驅同縣豐鎭を經由綏遠城に至る線を企劃し一九〇九年之が工事に着手翌年春より軌條敷設を開始し同年六月には大鎭に達するに至つた。更に一九一一年（宣統三年、明治四四年）十月には張家口大同縣兩驛の中間にある陽高縣まで敷設を見たが偶ま革命軍の蜂起により一ケ年工事中止のやむなきに至つた。其後工事を續行し一九一五年（民國四年、大正四年）四月大同迄同年八月一日に豐鎭まで開通し更にこれが延長工事を急がんとしたが歐洲大戰勃發のため建設材料暴騰し四ケ年の長期に亘り工事は停頓してしまつた、しかしこの間西直門から東便門に至る環城線並に運炭用として大同縣口泉間の口泉支線及び龍煙、烟筒山鐵鑛線として宣化縣より水磨間に通づる鷄鳴山支線の各線を建設したが鷄鳴山支線は一九二二年（民國一一年、大正一一年）の革命に兵禍を蒙つた。【寫眞は清龍橋驛に樹つてゐる建設技師長詹天祐の銅像】

商況欄（七日後場）

新京取引市況

寄　引　出來高

大豆　―　―
高粱　―　―
小豆　―　―
米高粱　―　―
玉蜀黍　―　―
●大豆　五月限　―　―
六月限　―　―
●高粱　五月限　―　―
六月限　―　―

手形交換高（七日）

輝やく武勳を讚へる 金鵄勳章のお話

譽れの功一級の軍人は 本庄 大井 兩大將の二人です

今度の支那事變で名譽の戰死をしたり、手柄を立てた勇士たちの論行功賞が行はれ、新しく改正された金鵄勳章が授與されることになりましたが、この金鵄勳章はいつ制定され、どういふ人に授けられるのでせうか。この制度が創設されたのは明治廿三年二月十一日の紀元節に、明治天皇が詔を下し給ひ、神武天皇の御東征の古事に依つて、武功拔群の者に

授與 し、その忠勇を御奬勵遊ばされんとする大御心に出たものです。今日まで日清、日露、シベリヤ出征、上海事件等の多くの戰鬪で名譽の戰死をした勇士たちはこの規定に從つて、それ／＼授けられたのです。皆さんは功七級とか、功三級といふ言葉をよく聞くでせう。これはみな勇ましい手柄を立てた人に與へられた名譽ある金鵄勳章の位なのです。この金鵄勳章を賜つた者はその位に應じて終身年金を

加賜 されるのです 即ち功一級は一年に千五百圓、功二級千圓、功三級は七百圓、功四級は五百圓、功五級は三百五十圓、功六級は二百五十圓、功七級は百五十圓と定められてゐるのです。現在生きてゐる軍人で功一級の人はタッタ二人しか居りません。シベリヤ出兵當時に派遣軍司令官として武勳を輝やかせた大井成元大將と、滿洲事變の時、關東軍司令官であつた本庄繁大將です。功二級は陸軍では閑院參謀總長宮殿下を始め奉り、內山小二郞、柴五郞、鈴木莊六、山梨半造、西義一、小磯國昭の各大將、堀內文次郞、藤井茂太、志岐守治、稻垣三郞、高柳保太郞の各中將に、海軍では野村吉三郞大將と、佐藤皇藏中將で合せて十三人であります。

日露 戰爭以後から滿洲事變までは我國は外國と鬪ふことがなかつた爲に現在の陸海軍の將軍で、金鵄勳章を授與されない者も居ります。陸軍の阿部信行大將、今の內務大臣末次信正海軍大將等はさうです。今回の事變では、澤山の勇士が武勳を立てましたから、この勳章を賜はる光榮ある武人が多いことでせう。

(室町校尋六　鈴木義明)

和歌 (室町校尋常六年)

鯉のぼりひら／＼泳ぐ青空で鳥も飛び立つ男の節句　石川登美雄

まつさをな空の中には鯉のぼり空をものまんいきをみせつゝ　大坪直隆

青空に風をのみ／＼生き／＼とひごひまごひが泳いでるよ　齋藤定夫

青空に高く泳ぐや鯉のぼり勇し嬉し端午の節句　柴山和夫

朝風にゆら／＼泳ぐ鯉のぼり今日は嬉しい端午の節句　田中邦實

青空に眞夏ざかりの白い雲五ッ六ッ浮かぶ春日の天氣　田中邦實

夕暮の赤い夕日に照らされた黑い屋根屋根色赤になる　田中邦實

大空のところ／＼に白い雲雲の上には青空廣し　田中邦實

青空に長く尾を引く鯉のぼり今日は嬉しい端午の節句　淸水義隆

家よりも高く泳ぐや鯉のぼり春のよきひの男の節句　遠藤元良

自叙傳の一節より

室町校 高二女　福永トシヱ

それから二年程して、又父も滿洲へ行つてしまはれた。母と妹と三人での生活は、實に寂しかつただが一年間の辛棒といつも父から便りがあつた、庭は手入をする人もなくそのまゝにほつてあつた。たくさんあつた盆栽もみんな人に上げてしまつた。前の野菜畠のみは母と二人で手入をして、父のゐた頃と變らなかつたが、私達はまだなれないせいかあんまりよい出來ともいへなかつた、しかし田舍の人は親切で、お隣りの農家のおばさんなどはいつもの樣に、珍しい野菜やお花を持つて下さつた。急にさびしくなつたので、村の人は、かはる／＼あそびに來て、なぐさめてくれた。私は朝起ると、自分よりも大きな竹ばうきを持ち出して、きれいにお庭を掃除した。そして御飯をたべて學校へ行き、授業が終ると當番もそこ／＼にして急いで家に歸り、すぐ妹をおんぶして母の仕事を手傳つた。お風呂に水を入れたり、お使ひに行つたりして、よく働いたものだ。父や兄もゐなくて氣樂だから、夕飯もいつも早かつた涼しいお緣側で、親子水入らずでいただく御飯もおいしかつた、日曜日は母と二人で、家中をきれいにかたづけて、雜布がけをした後で始めて朝飯をいただいた。それからすぐ妹をおんぶして川岸で遊んでゐると、母はたらひを持つてお洗濯に來た。私も後からついて行つては、小魚をすくつて妹を喜ばしてゐた又お友達をよんで來て、家であそんだ。

夜になると滿洲の父の許にお手紙を書いたり母とお隣りに遊に行つたりした。こんなに寂しかつた日も一年間續いていよ／＼私達も行かなければならない日がやつて來た。父から大急ぎで來いと電報が來たのだ。目の廻る樣ないそがしさで、家中を取かたづけた。親類の人や、隣り近所のおばあさん達は、別れがつらいといつて、泣いてばつかりゐた。私達は大喜びだつた、しかし永い間一緒に勉強して來たお友達と別れるのが一番つらかつた。出發する前の夜母と一緒に校長先生と受持の先生のお宅を訪ねて、事の次第をお話した。先生も大へん別れを惜しまれた。

だがいつまでゐても、お名殘は盡きないので最後の御教訓を受け、私がいただいた書類を持つて、夜道を步き／＼歸つて來た

その翌朝とう／＼出發する日だ。お友達になんと言つてお別れしたらよいのであらう泣けて／＼一言もいへないにきまつてゐる。

どうしようかと迷つてゐると、母が是非皆さんに、お別れしておいでといわれるから新しく買つていただいたセーラを着新しい靴をはいて、毎日通つた道を今日はとぼ／＼と步いて行つた。學校につくと一時間目が始まつてゐた。足音を忍ばせてそつと教室をのぞくと、これはどうしたのであらう、みんな私が今日行く事を傳へきいて知つてるのか勉強もせずに泣いてるではないか、私は入る事も出來ずしばらく入口にたゝずんでゐると、めざとく親友の山本さんとチヱちやんが私をみて飛んで來た。そして又ものもいわずに泣出してしまつた、私は覺悟をしたおじぎをして中に入ると、一しよに永い間仲よく遊んで下さつたお禮をのべ、次々に胸に浮ぶ思出を語つた。次第にすゝり泣きがたかまつて行く。終には話してゐる私も泣出しさうになるのをやつと我慢して、ようやく言ひ終つてほつとした、私はこの時ほど田舍の乙女の純眞さに感泣させられた事はなかつた、友が一人ゐなくなるといふ、單なる小事に過ぎないのに、みんなが別れを惜んで泣いてくれるではないか。又私は小さい頃からオテンバでよくけんくわをしてお友達をいぢめたのに―其私が行つてしまふといふのに―私は又泣き出した。そして鮫の泣く樣な小さな聲で「サヨナラ」をいつて其のまゝ教室を飛出して來た。しかしまだ／＼私の後をみんなはついて來るではないか私は後髮を引かれる思ひで思ひきつて校門の方へかけ出して、外に出て淚の目でそつと校舍の窓を見上げた時白いハンカチがいくつも／＼こちらにむけて、永く／＼ふられてゐた。

こんなに悲しい／＼日が又とあつてよいものであらうか私はあの日の有樣を、遠くはなれた滿洲の空から、いつも思ひ出しては、さびしくなつて、泣きたくなるのであつたその後のおたよりで聞くと、山本さんやチヱちやん等外四名の人達は、私達の乘つた船のつく日まで、毎朝お參りして、學校の近くの神社に着く樣にと一心に祈つてくれたさうだ。

(室町校尋三　濱崎隼彦)

だるま

八島校 二年　坂口靜子

ころりところがしや
ぽんと立つ
赤い着物のだるまさん
ころんところんですぐおきろ
おきたらひよこ／＼うごかずに
きをつけしせいだどつこいしよ

ころりところがしや
ぽんと立つ
赤い着物のだるまさん
うごきたいけどうごけない
ひとりさびしいだるまさん
ちんどん來ても見られない
どつこいどつこいだるまさん
どつこい／＼だるまさん

ラヂオ けふの番組

(M・T・U・Y 新京放送局) 八日(日曜日)

朝

六、二五ニュース(東京)
六、三〇ラヂオ體操・入港船のお知らせ(大連)
七、五〇朝の音樂(大連)
八、二〇氣象通報
九、三〇子供の時間(東京) ラヂオ見物 國防博覽會 牧野周一
一〇、〇〇皇威宣揚武運長久祈願祭實況(廣島)

晝

＝官幣中社嚴島神社より中繼＝
一〇、四〇週間を顧みて「錄音」(東京)
一一、五〇經濟市況(東京)
一一、五九時報(東京)
〇、三〇ニュース(東京・新京)
一、二〇野球試合實況(東京)
＝明治神宮外苑野球場より中繼＝
東京大學野球聯盟リーグ戰
備考 野球なき場合は後一〇〇後三、〇〇まで京入中書間演藝

夜

四、〇〇ニュース(東京)氣象通報・ニュース(新京)
六、〇〇子供の時間 童話なだれ 原新太郎
六、二五音樂鑑賞(レコード)
七、〇〇ニュース(東京)ニュース・告知事項・番組豫告(新京)
七、三〇日曜特輯ニュース演藝(東京)＝未定＝
七、五五國民歌謠(京城)
一、朝 島崎藤村作詞 小田進吾作曲 蔣玉 外
伴奏DKオーケストラ 一扇 詐
八、一〇新內(東京) 一谷嫩軍記 組討の段 淨瑠璃 富士松 東條
八、五五浪花節(奉天)＝記念會館より中繼＝ 召集令 東家樂燕
九、一五トロンボン獨奏(奉天)
一、ハワイの樂園
二、私のダイナ
三、荒城の月
四、月影ほのかに
伴奏 森 透 高木三佐夫
九、二九時報・ニュース・ニュース解說(東京)
氣象通報・ニュース・告知事項・番組豫告(新京)
一〇、二〇ニュース再放送
一〇、三〇北滿の時間(哈爾濱)

(室町校尋五　甲斐萬枝)

潮干狩 花見舟

少年少女の親善使節

日・滿・獨・伊四ケ國で 親善圖畫展覽會を開く

皆さん振つて應募しませう

會期は今秋・森永製菓主催

皆樣も既に御承知の通り日本、滿洲國、獨逸、伊太利の四ケ國は人類平和のため恐るべき赤魔共產主義を排擊しやうと言ふ大理想の上に固く結び合ひ盟約を交はして共同目的に向つて邁進を續けてゐます、從つて同四ケ國の親和は日に加まつておりますが特に日滿兩國は先き程伊太利ファッシスト、パウリッチ侯一行の親善使節團を迎へて國を擧げての歷史的歡迎を行つたことはまだ皆樣の記憶に生々しいものがあると思ひます。この時に當り森永製菓株式會社では日本、滿洲國、獨逸、伊太利の小學校、男女中等學校の皆樣に御應募を願ひ、その中の優秀圖畫作品を少年少女の親善使節として交換し今年の秋同四ケ國で親善圖畫展覽會を開催することゝなりました、外務、文部、陸海兩省始め獨逸大使館、伊太利大使館等が後援に當り審査は前帝國美術院長正木直彥畫伯が行ふことになつてゐます、この有意義な試みに皆樣の懸命な作品應募が歡迎されてゐます、なほ應募資格や應募要件、表彰等の詳しい規定は次の通りであります。振つて應募なさい。

一、應募資格
1小學校兒童
2男女、中等學校生徒(日本、滿洲、獨逸、伊太利の國民に限る)

二、應募要件
1用材 イ畫用紙四ッ切大以內 ロ和紙 ハ絹地 寸法は畫用紙に準じ、(必ず裏打ちすること)
2種類 鉛筆畫クレオン及びクレパス畫、水彩畫、色紙畫、毛筆畫、版畫圖案
3畫題自由但し創作に限る
4作品の裏面に、題名、學校所在地、學校名學年名、氏名、年齡(滿何年何ケ月)をインク又は墨にて明記すること(一人の出品數には制限なし)
5送り先東京市芝區田町森永製菓株式會社學藝部

三、審査
1小學校は學年別に、中學校は男女別に審査す
2成績優秀なる學校には、學校賞を贈呈す

四、表彰
個人賞
△小學校 入賞者 七三、七〇四名
特選 賞狀及び副賞(愛國貯蓄債券十五圓券)二枚 一名宛 二四名
一等 賞狀及び副賞(愛國貯蓄債券十五圓券)一枚 一名宛 二四〇名
二等 賞狀及び副賞(學用品)一個 一名宛 四八〇名
三等 賞狀及び副賞(學用品)一個 一名宛 九六〇名
佳作 親善牌 一個 一名宛 一二、〇〇〇名
選外佳作 記念繪葉書 一組 一名宛 六〇、〇〇〇名
△中等學校 入賞者 一、七四六名
特選 賞狀及び賞金(二十圓) 一名宛 六名
一等 賞狀及び賞金(二十圓) 一名宛 六〇名
二等 賞狀及び賞金(十圓) 一名宛 一八〇名
三等 賞狀及び賞金(五圓) 一名宛 三〇〇名
佳作 記念牌 一個 一名宛 一、二〇〇名
△學校賞 六三二校 賞金合計 一萬圓

五、締切 昭和十三年六月三十日

六、發表 昭和十三年十月一日

新たに發見された 世界一の大瀑布

米國の飛行家に依つて未だ地圖にない世界一の大瀑布がヴェネズエラで發見されましたこの瀑布はなんと高さ千五百米乃至一八三〇米更に三百米餘りの瀑布が分れてゐるさうです。從來の最高瀑布はブラジルのグランド瀧で高さ六百六米であります。

大正九年十二月十四日 第三種郵便物認可

新京日日新聞

朝刊

【本紙朝夕刊十二頁】

本紙定價 一ケ月壹圓 一部五錢 郵稅一ケ月拾五錢
廣告料金 普通一行壹圓五拾錢 特別一行貳圓五拾錢
發行所 新京永樂町四ノ一 新京日日新聞社
電話 編輯局專用③三二二五 營業局專用③三三〇〇
發行人 十河榮忠
編輯人 松本勇
印刷人 永越內之介

服裝こそ支那軍 明かにソ聯將校
山東戰線に參加指揮

【北京七日發國通】山東南部省境の戰線には多數ソ聯將校が參加指揮に當つてゐることが判明した、去る四月廿三日夜わが多賀、龜井兩部隊は台兒莊東方二里の辛庄に據る殘敵の本據を衝き兩部隊長とも拔刀して先頭を切り勇戰奮鬪約二千の敵兵を潰走せしめ、敵團長以下一千の遺棄死體と迫擊砲六をはじめ機關砲、機關銃、電信機等を鹵獲したが、この戰鬪において部落の一角に據つて最後まで抵抗せる支那部隊を指揮してゐたのは服裝こそ支那兵將校のものであつたが、碧眼紅毛一見ロシア人と覺しき長身の人物で又戰鬪せる後の敵陣地の中にソ聯人家族の寫眞が數葉發見された、又本月四日禹王山占領に際しても敵遺棄死體中にソ聯將校が一人混つてをり同方面戰線には全線にわたりソ聯將校が配置されてゐることが漸次明かとなりつゝある

海の荒鷲 大擧英德を空襲
縱橫無盡の大爆擊

【上海七日發國通】艦隊報道部七日午前十一時發表＝六日海軍航空隊は南支に於て主として粤漢鐵道英德を爆擊せり英德攻擊隊三十餘機は英德驛及び附近鐵道線路に大小十餘の爆彈を命中せしめこれを切斷彎曲せしめ南方鐵橋に多大の損害を與へ驛倉庫にも數彈命中これを炎上せしめたり、また貨車群を爆擊約數十輛を爆破し驛建物をも爆破せり、一部は棧橋附近に蝟集せる多數のジャンクを爆擊十餘隻を爆破又は爆沈せしめうち一隻の大型ジャンクは物凄き火焔をあげ炎上せり、山東方面陸軍作戰に協力せる部隊は郯城南方の敵密集部隊及び部落による部隊を攻擊これに多大の損害を與へたり

湯陰西方の萬福麟軍二千を粉碎

【北京七日發國通】京漢線湯陰にあるわが〇〇部隊は二日湯陰西方六里の東姚集附近に集中の萬福麟軍約二千を攻擊木葉微塵に粉碎、西方山地に潰走せしめた

齋藤曹長戰死

【上海七日發國通】〇〇部隊の齋藤三郞曹長は〇〇機に搭乘遠部隊長機とゝもに去る四月十五日杭州南方敵飛行場の攻擊に向ひ地上の敵に對し數回の機銃射擊を加へ敵に多大の損害を與へたが、不幸機體及び身體に數發の機關銃彈を受け不安定な姿勢で杭州方面に向つて難航中、杭州灣北岸に差しかゝるや力及ばず墜落名譽の戰死を遂げた、因みに同曹長は新潟縣出身、所澤飛行學校卒業生で南京、杭州の攻略に殊勳を擧げた人である

宣撫官木島重郞氏戰傷死

【北京七日發國通】山西省東南部武鄕附近の掃匪戰鬪中去る四月十六日左大腿部に貫通銃創を受け〇〇野戰病院に後送加療中であつた宣撫官木島重郞（二三）氏は去る二日戰傷死した、氏は山形縣西置賜郡小國本村出身、奉天鐵道局員であつたが、昨年十月宣撫官となり爾來常に山西方面の第一線にあつて活躍してゐた勇士である

北支建築總處創設
日滿から專門家招聘

【東京國通】中國臨時政府では北支における土木行政全般の振興計畫に就いては各種建設工作の基礎となるべきものとしてこれを重視し、わが軍當局をはじめ內務省との間に着々具體的折衝を進めてゐたが今回新たに臨時政府部內に土木建設總處を創設しその最高技術官にはわが日本の土木技術界のエキスパートを招聘することゝなり七日建設總處技監、參事、技正、科長等約二十名に及ぶ最高首腦部の陣容を左の如く決定、近日中に發令されることゝなつた、今後の北支土木行政の建設計畫は大いに期待されてゐる

建設總處建設總處技監 三浦七郞（內務技師下關土木出張所長）同工路局參事 井守保平（滿洲國）工務科長 小澤久太郞（土木試驗技師）調查科技正 佐藤寬政（土木試驗所技師）水路局參事 木莊秀一（滿洲國）河川科長 立神弘平（東京土木出張所技師）河川科技師 秋草勳（東京土木出張所技師）港灣科技正 山田正平（下關土木出張所技師）都市局參事心得 山崎桂一（滿洲國）技術科長 保原三郞（東京都市計畫地方委員會技師）都市局技正 竹內修（京都都市計畫地方委員會技師）濟南水利局參事 平尾勝（內務省土木局技師）工務科長 小山猛三（大阪府技師）濟南出張所技正 柳井三郞（石川縣技師）北京航路公程局參事 田寺元治（山梨縣技師）工務科長 佐野俊男（東京府技師）工務科技正 猪瀨寧雄（千葉縣技師）濟南航路公程局工務科技正 笠原昌春（愛知縣技師）濟南出張所技正 望月一輔（下關出張所技師）華北水利公程局工務科技正 澁谷和夫（青森縣技師）天津出張所技正 畑中次雄（名古屋土木出張所技師）

國府、漢口において
外貨獲得に狂奔

【上海七日發國通】外貨割當漸減の餘儀なき國民政府が現在の外貨割當政策を變更一層强化すべしとの見解は上海爲替市場においても漸次有力となつてゐるところだが七日上海外國爲替銀行組合を通じて各爲替銀行に通達されたところにより國民政府が四月下旬以來漢口において輸出ビルの集中を行ひつゝあることが判明、國府の外貨獲得に對する懸命の努力を物語る一事實として注目されてゐる、即ち國府財政部は漢口における輸出ビルはすべて政府系中國、交通兩銀行に集中せしめ同時に漢口にある外國銀行に對しても輸出ビルを中央銀行の外貨買の一志二片半で前記兩行に提出すべき旨の布告を發し去る四月廿五日以來實施しつゝある、右は漢口にのみ限られ又外國銀行からの輸出ビル集中が果して何處まで實行に移されるか疑問である、從つてその影響するところは大したものではなからうとみられるが國民政府當局が市場とは著しく異る高レートを以て輸出ビルを政府系銀行に集中せんとしてゐることは法幣防衛に躍起となれる國民政府の現狀を示唆するものとして興味を與へる

上海海關從業員 緊急大會後業務を繼續

【上海七日發國通】海關接收に伴ふ支那人海關吏ならびに從業員の態度はかなり注目されてゐたが、彼等一千三百名の從業員は七日朝出勤後間もなく海關の一室に集合して維新政府の管轄下において從前通り業務を繼續すべきや否やについて緊急從業員大會を開き協議した、萬一を慮り工部局警官隊及び水上警官隊は附近一帶を警戒中である

【上海七日發國通】海關從業員不穩の情勢を憂慮したロフォード上海稅關長は直ちに從業員代表と會見、總稅務司メーズ氏より何等かの指令に接するまでは從前通り業務を繼續するやう慰撫し從業員は一應これを納得して正午過ぎ大部分は就業するにいたつた

東洋平和の確立へ 日滿支共存の實
王氏訪日の目的達成

【東京國通】王克敏氏は去る一日來朝以來我朝野各方面と東洋平和確立の根本方策ならびに日滿支三國提携諸重要問題に關し隔意なき意見の交換を行つたが、我政府首腦との會見の結果について綜合するに

（一）蔣政權の潰滅に全力を盡す（一）帝國政府はあくまで新政府と提携協力し東亞永遠の平和確立に邁進する（一）新政府は東亞の大局的見地に立脚して容共抗日政策を斷乎排擊し政治經濟、文化その他すべての方面における日滿支共存共榮の實を擧ぐべく努力することに兩者の意見は完全に一致を見て、日支兩國政府の今後の進むべき基礎方針はこゝに確定されたやうで東洋平和の將來に極めて重大なる意義をもつ王委員長來朝の目的は完全に達成されるに至つた

王克敏氏東京歸着

【東京國通】伊豆川奈溫泉に二泊休養の王克敏氏は七日午後東京に歸着、一旦帝國ホテルに入つた上午後三時首相官邸に近衛首相以下各相を訪問歸國の挨拶をなし議事堂に開かれた衆議院主催の歡迎テイ・パーテイに臨んだが更に午後六時半よりは王氏主催で帝國ホテルに近衛首相以下各閣僚參議關係各省首腦部ならびに財界有力者等百餘名を招待晚餐會を催し感謝の意を表すると共に今後の協力を懇請歸國の挨拶をなした

伊使節團寺內最高指揮官と會談

【北京七日發國通】六日入京したパウルッチ大使以下イタリー使節團一行は七日午前十時軍司令部に寺內最高指揮官を訪問、會談の後天壇を視察した

忠靈塔例祭機に恒久的角力場を建設

新京忠靈塔の奉納相撲は例祭毎に臨時に造られた土俵の上で行はれてゐたが忠靈塔顯彰委員會では來る三十日の春季例祭を機に大忠靈塔に相應しい莊麗な恒久的角力場を建設することに決定、來る九日の鎭祭を執行することゝなつた新角力場の位置は境內中央よりやゝ東寄りの臨時土俵の在る場所であるが規模並に建築樣式に就ては元天龍現民生部囑託和久田三郞氏が中心となつて關係者と協議の上決定しなほ當日は盛大な土俵開きが行はれる筈

皇后陛下 皇太后陛下に御對面

【東京國通】皇后陛下には七日午後一時中略式自動車御簾にて宮城御出門御久方振りにて大宮御所に行啓遊ばされ、皇太后陛下に御對面、御機嫌を伺はせられ種々御物語り遊ばされ、午後四時御所御出門還啓遊ばされた

チエコ問題につき 獨、伊の諒解獲得
兩巨頭の合意點（ユーピー報道）

【ローマ六日發國通】ヒトラー、ムソリーニ會談の成果は今後の歐洲政局の動向を示すものとして注目の的となつてゐるが六日國際政局通として知られるU・P・ローマ支局長スチュアート・ブラウン氏の報道によればヒトラー總統はチエコ問題につき遂にムソリーニ首相の諒解を獲得したと傳へられる、即ちヒトラー、ムソリーニ兩巨頭が合意に到達した事項としてブラウン氏の傳へるところによれば次の通り

一、ドイツはイタリーがスペインにおいて經濟的利權を獲得するのを許容する、これが交換條件としてイタリーはドイツが對チエコ政策を進行するのを容認しドイツの試みるズデーテン問題解決には介入しない

一、イタリーはドイツの植民地要求につき英獨間に斡旋の勞をとりドイツの要求を滿足させるやう努力する

一、獨伊兩國は武力に訴へずとも相互の要求を貫徹出來ると確信するに至つた結果獨伊軍事同盟案は一時これを斷念する

一、英獨佛伊四ケ國新ロカルノ協定案に對してはヒトラー總統はチエコのドイツ少數民族問題が解決し植民地要求に關して何らか成就されぬ限りこれに乘氣ではないと傳へられる

英佛、チ政府に好意的勸告

【ロンドン六日發國通】英國政府は過般の英佛ロンドン會談の申合せに基きフランス政府とゝもにチエコのドイツ少數民族問題解決のためチエコ、ドイツ兩政府に對して勸告的申入れを行ふに決し六日駐チエコ公使ニユートン氏ならびに駐獨ヘンダーソン大使に對しそれ〲訓令をなしたが、一方フランス政府も駐チエコ公使に對し英國公使と步調を一にしチエコ政府に接近するやう指令を發表した、しかして英佛兩國は七日チエコ外務省を訪問ドイツ少數民族問題解決のため好意的に勸告案を提示することゝなつたがニユートン英公使は愼重を期するため近く更にチエコ大統領ベネシュ博士と會見ドイツ少數民族問題解決に關する大統領の眞意を質す模樣で、從つて對獨申入れの方は對チエコ申入れの後になるものと見られる、英國政府の對チエコ、對獨申入れ內容は大體次の通りと確聞される

一、チエコ政府はチエコの獨立と領土保全に影響を及ぼさぬ範圍內においてズデーテン・ドイツ人の要求に最大限の讓步を示されたし

一、ドイツ政府は歐洲一般平和の立場からズデーテン問題に對する解決案の大綱を明かにされたし

しかして英國政府としてはズデーテン問題がドイツだけの問題であるとのドイツ側の主張をあくまで認めない方針といはれる

チエコ受諾せん

【プラーグ六日發國通】英佛政府はチエコのドイツ少數民族問題解決のためプラーグ駐割公使を通じチエコ政府に對しズデーテン地方ドイツ人に、國家の獨立と領土權の許す範圍において最大限の讓步を與ふべしとの好意的勸告を行ふことゝなつたが、チエコ政府としてはかねてから問題の和協解決を決意し過般の英佛會談に際してもその旨英國政府に傳達した事情にあるので右英國政府の勸告を受諾するものと豫想される、但し完全なる自治を與へることは對獨國境地方の防備施設がドイツの支配下に歸することゝなるため、これには飽くまで反對の方針でズデーテン・ドイツ黨の主張する完全な自治附與案の實現は同意しないものと見られる

伊經濟使節團 大歡迎裡に入京

【東京國通】訪日イタリー經濟使節團コンテイ團長以下二十四名の一行は七日午後三時二十五分東京驛着特急富士で晴れの入京をした、日伊兩國旗の大きく飾られた驛頭には歡迎委員長堀內外務次官、松島通商局長、中野日本商工會議所會頭その他財界代表者多數が出迎へた、一行は出迎への一同と挨拶を交したのち驛前廣場で待ち受ける在鄕軍人、青年團、國防、愛國兩婦人會、中、女、小學生等の大歡迎陣の歡呼に答へつゝ自動車を連ねて參內、天機ならびに御機嫌奉伺の記帳をなして帝國ホテルに入つた

室本大尉等生還
敵陣地內に不時着し 奮戰中友軍に救る

【〇〇基地七日發國通】五日〇〇附近爆擊に際し行方不明となり敵彈のため戰死を遂げたものと見られてゐた衣川部隊室本大尉、古田曹長機が六日奇蹟的にも生還、〇〇基地をドット歡喜の坩堝に叩き込んだ、室本精一大尉（山口縣出身）古田義滿曹長（岐阜縣出身）は五日早朝基地を出發佐藤枝隊前面の敵を偵察ならびに爆擊中午前十一時頃阜寧西南方の敵陣地上空にて地上から重砲の齊射を浴びガソリンタンク及び機翼に五、六彈を受け機體が急に動搖したかと思つた瞬間激しい勢ひで下降しはじめた、古田曹長は心に神の加護を念じつゝ一瞬急轉、上梶を取れば機體はフワリと浮いた、しかしガソリンは細い糸を引いて流れてゐるのだ、約四十分餘を飛翔した頃にはガソリンは既に消耗してしまつたので鄭城西方の沼地に不時着の已むなきに至つた、かくと見た附近の敗殘兵及び土民群は長槍を持つて襲ひ來つた、室本、古田兩氏は搭乘機銃にて必死に應戰中、殘敵掃蕩に活動中の佐藤枝隊の一部がこれを發見、救援に馳けつけ友軍の荒鷲も上空よりこれと協力し群がる敵を追ひ散らし同日午後三時頃鄭城まで飛行機を護送して來たのである、佐藤先遣隊でもこの兩勇士の奇蹟的生還に祝杯をあげた

普濟會各地娘々祭に施療班派遣

恩賜財團普濟會では來る廿日より開催される全滿各地の娘々祭に當り夫々施療班を派遣することになつたがこの總經費は約七千圓である、派遣地は次の通りである
昌圖縣上國寺、大石橋迷鎭山、大屯阜豐山、吉林北山、鳳凰城鳳凰山、鐵嶺西門內、奉天南關、遼陽天齊廟

喜多氏一行

早大教授代議士、喜多壯一郞氏は仲西三良代議士と同道七日正午安東通過ひかりで北京に向つたが同氏は約一ケ月の豫定で蒙疆地域を視察、更に新京に到り北滿移民地、北鮮等を巡歷する

赤木參事官

【東京國通】上海工部局顧總監に就任した大使館參事官赤木親之氏は上海赴任前滿洲、北支視察の豫定であつたが、都合により取止め十六日長崎出帆の上海丸で上海に到着の豫定

田川代議士

衆議院議員田川大吉郞氏は北支視察の途次七日午後四時二十四分着はとで來奉一泊、八日撫順視察の上十日午後五時五十五分發滿支直通列車で北支へ向ふ

外山卯三郞氏けふ來京豫定

娘々祭りをテーマに滿洲文化映畫を撮影することになつた美術批評家協會外山卯三郞氏は諸種の準備とゝのひ六日東京發八日午後十時着ひかりで來京ヤマトホテルに投宿の豫定である

濠洲親日家ホ氏

濠洲切つての親日家と聞えたメルボルン市の衞生科長ホーナブルグ氏は一名の同行者と共に滿洲各地視察のため七日午後六時三十五分列車にて北鮮より圖們に到着した、同夜は當地カメヤホテルに一泊八日は午前中市內を視察見學し午後零時四十五分發列車にて牡丹江に向ふ筈である

小島局長歸省

新京中央郵政局小島局長は母堂病氣の報に接し急遽鄕里鹿兒島縣に歸省した、約十日間の豫定

滿洲國籠球選手

【東京國通】第一回籠球東洋選手權大會滿洲代表一行は七日午後三時廿五分東京驛着、直ちに駿河臺ホテルに落着いたが、夕刻には明大体育館で猛練習を開始した

土建協會參事來社

新任滿洲土木建築業協會新京分會主任參事岡本英敏氏は同協會調查部長佐藤達三氏と七日挨拶に來社

人事往來

▲前澤一義氏（營口水產）七日來京國都ホテル
▲伊豆富人氏（代議士）同
▲高山與四二氏（貿易商）同
▲淺田龜吉氏（會社員）同滿蒙ホテル
▲大仁田唯雄氏（教員）同帝都ホテル
▲橋田實氏（土建業）同
▲勝浦圭氏（日滿商事）同

偶語

上海の海關は今回完全に我方に接收した▼これに對し國民政府は日英間の海關協定に何らの束縛を受けるものでなく從つて▼支那海關に關する限り完全なる自由と權利を保有するものであるとほざいてゐるのが今頃どこにあるのか知つたことではない▼今更强がりを言つて見たところで實力は如何ともなし難いものだ▼これで數十年來コンミッションの强要に泣かされた在滬邦人の恨みも晴れた▼お次は工部局の問題だがこれとて實力の前には解決する日が案外早く訪れるであらう▼特殊會社の增資案當然すぎるほど當然なことだ▼餘裕がありすぎての弊害よりも不足の方が結果に於て惡が多いことをさとつたか

内外諸政策行詰り ソ聯對支策再檢討 進退の分岐點に立つ

【ワルソー六日發國通】六日モスクワより當地の信頼すべき筋へ達した情報によれば、ソ聯邦の支那事變對策は事變發生以來今日まで相當程度の轉換を餘儀なくされたが、今や全く絶體絶命に陥り、今日においては果して積極的に進むべきか、將又退いて現狀を守るべきかを決すべき重大な分岐點に立ち、いよ〳〵對支策再檢討の必要に當面するに至つた、歐洲各地のソヴイエト大公使は聯盟理事會開會を前に近くジユネーヴに參集し現地會議を開催するが、同會議も以上の意味からして極めて重大視されてゐる、再檢討の必要に迫られてゐる外面的の理由としては共産黨を前衛とするソ聯の漢口政府割込工作が案外に思はしくなく、また蔣介石と英國の抱合政策が將來如何に發展するか所謂ブルジヨア外交の老獪性に對する見透しに關し自信を失つたことである、内政的理由はさらに重大で昨年五月のトハチエフスキー事件及び十一月のカラハン事件以來猛烈に行つて來た排外政策、國內肅淸工作は過般のブハーリン裁判前後を機として絶頂に達したがこれが投げた波紋は非常な勢をもつて擴大し、民衆の不安動搖は一般重工業に恐るべき悪影響を投げかけてゐる、このためソヴイエト政府は過般來これが修正工作に必死の努力を拂つて居り、共産黨、共産青年同盟の除名緩和命令や共營農場農民除名禁止命令の公布などの非常手段を用ひざるを得なくなつたことであるなほ數年來革命外交の基調をなす人民戰線强化主義の行詰りを來した昨今ではこれがソヴイエト聯邦の國際的地位を高めるより寧ろ孤立化する役割りをなすに至り、これもこの際對支政策再檢討の重要因子となつてゐる

社說 國民政府の窮境

國民政府の苦境は愈よ甚だしくなつて來たやうである。最近のニユースを見ても、軍需品輸送に代る粤漢線は絶えずわが飛行機に爆撃され、また北方赤色ルートも數千キロの沙漠や山河を越えねばならぬ不便さであり、佛領印度支那及びビルマに通ずる自動車道路の建設にかゝつた由だが、材料不足と技術拙劣で急場の間には合はず、よし完成してもその運搬能力は物の數ではないと思はれる。また軍需品の常備ストツクは十ヶ月に亙らんとする戰爭ですでに使ひ盡された。奥地での工業計畫なども大いに努めてゐるやうであるが、これも莫大な資金を要する。外國資金獲得にも大童の努力をしてゐるがたいした望みは繋げない。

近代支那の心臟であり頭腦である上海、南京をもぎ取られ、また河北、山東、山西の豊富な資源保有地を失つて、いつまで所謂ゲリラ戰を續けることが出來るか。ゲリラ戰法は弱者の戰法であり相手をして奔命に疲れしめ內部瓦解を待つ底のものだが、その手に乘るやうな不賢明な近代國家はないであらう。しかもゲリラ戰と言ひ條、やはり銃、大砲等の近代武器を必要とするから、これらの補給が行はれねばならぬ。竹槍を持つて現代のゲリラ戰を行ふことは出來ぬ。

支那經濟力の集中的表現である現銀はどうなつてゐるか事變以來海外に積出された銀は本年二月までに三億八千二百萬元、この先多くは期待出來ぬ。以上のものは昨年の入超決濟と武器購入の代償にあてられたものと思はれる。相當の在外資金を有してはゐるであらうが、これも向ふ一年持つか持たぬかであらう。

孫科はさきにソ聯に於いて種々援助方を懇請したが、思ふやうな支援は與へられなかつたやうである。彼は更に英國に渡つて策動してゐるが、英國政府側の意向としては、日本との摩擦を恐れ、專ら民間金融資本家の意思に任す方針のやうである。だが支那外債の市價が半値に慘落してゐるのを見ては、彼等は容易に借款を與へる氣にもなるまい。

支那法幣は危機に面してゐる。支那金融資本家の財產たる土地、建物、工場は戰爭によつて破壞され、二十億近い手持公債は約半値に暴落してゐる。この上抗戰を續けることは彼等にはいやが上にも犧牲を强ひられることであり資本を焦土と化してしまふことである。斯うした狀態がいつまで續き得るか。金融資本家の意思を蔣介石政府は到底抹殺することは出來ぬであらう。長期抗戰にも多分の制約が附せられてゐることをわれらは知り得るのである。戰局の方面に於いてもであるが、金融經濟の側面からも抗戰は崩れて行かざるを得ない。

血達磨となつて指揮 壯烈！田中准尉 山東激戰を彩る美談

【棗莊七日發國通】炸烈手榴彈のため左腕を挫かれ鮮血に塗れつゝ指揮を續けた一准尉が重傷のためそのまゝ昏倒しながらもなほ後送を肯じなかつたといふ南山東の激戰を彩る壯烈な美談がある、台兒莊東南約二里の敵重要陣地禹王山占領の命令を受けた○○部隊は去る四月廿六日の暗夜に紛れて得意の夜襲でこの突兀たる岩山を攻擊したが、待ちもうけた敵は一齊に手榴彈の雨を降らし闇黑の高地は忽ちにして火を吐く機銃と渦卷く炸裂彈の白煙の中に激烈な肉彈戰の修羅場と化した、この時部隊の先頭を進んだのが豪勇をもつて鳴る田中准尉、賊壘とゝもに岩山を躍り越えて敵を斬ること一人また一人、夜明け近くまで決戰を續けた結果山頂には遂に血に染んだ日章旗がはためいたのであつた、白々と明ける山頂に纏つた日章旗は直下に流れる大運河對岸の敵陣地より砲擊を受けねばならなかつた、曉とゝもに射ち出す敵の巨彈はこの山頂に集中され禹王山一帶は全く黑煙に包まれ轟々たる砲聲の中に山容忽ち革まる物凄い集中砲擊だ、死傷相次ぐわが軍の中にあつて敢然刀を揮ひつゝ田中准尉は叫んだ「一旦占領した土地は寸尺と雖も斷じて敵に讓るな」といひ終るや一彈飛來し准尉の左腕を碎いたが、豪毅な准尉は少しも屈せず「退がるな〳〵」と叫びつゝ頑として後送を肯んぜず、つひに血みどろになつてその場に昏倒し、刀を固く握つた儘山麓に後送されたが、なほ續く砲煙の中に感激の日章旗が毅として山頂を守り續けるのであつた

明るい間に働きませう 夏七時出勤三時退廳實現か

【東京國通】健康の爲にも物資節約の爲にも〃明るい間に働きませう〃と「デー・ライト・セーヴイング」の運動が五日の定例次官會議で石渡大藏次官から提唱され出席の各次官も大乘氣で贊成、夏季だけでも實行しようと早速企畫院で研究することになつた、これによると標準時間を一時間繰上げて官廳や民間會社は七時出勤三時退廳となる譯でかうすれば健康の保持、勞働力の向上といふ點から見ても申分なく、また早起をする結果就寢時間も早くなり電氣の節約も出來、非常時向きとあつて豫て各方面から提唱されてゐたものである

文官考試規程

文官令其他文官に關する法令官制の公布と同時に文官考試規程は左の如く院令を以て公布した

第一章 採用考試

第一條 採用考試における學術の考査は筆記により人物及び識見の考査は口述による

第二條 高等官採用考試における學術の考査は左の必須科目及び選擇科目に付之を行ふ

△必須科目
一、基本法 二、民法 三、經濟學 四、東洋史 五、語學 六、常識

語學は滿語、日語、蒙古語、英語、獨語、佛語及び露語の中應試者の常用語を除きたるものに付豫め其の一を選擇せしむ

△選擇科目
一、哲學概論二、世界地理三、社會學四、財政學五、經濟史六、商法七、刑法八、行政法九、民事訴訟法十、刑事訴訟法十一、國際公法十二、國際私法

選擇科目は應試者をして豫め二科目を選擇せしむ

第三條 國務總理大臣に於て高等官採用考試と同等以上と認むる外國の文官考試に及格したる者には高等官採用考試に於ける學術の考査を免ず

第四條 甲種委任官採用考試に於ける學術の考査は左の科目に付之を行ふ
一、法制經濟大意二、國語三、數學四、東洋史世界地理五、論文六、常識

第五條 乙種委任官採用考試における學術の考査は左の科目に付之を行ふ
一、國語二、數學三、東洋史、滿洲地理四、作文五、常識

第六條 丙種委任官採用考試における學術の考査は左の科目に付之を行ふ
一、國語二、算術三、作文四、常識

第七條 第二條及び第四條乃至前條の規定による科目の外當該考試委員會に於て必要ありと認むるときは國務總理大臣の認可を經て別に科目を加ふることを得

第八條 學術考査科目の中必要ありと認むる科目については當該考試委員に於て考試問題提出の範圍を定むることを得

第九條 法制に關する科目は應試者の願に依り國務總理大臣の指定する外國に於ける之に相當する科目を以て代ふることを得

第十條 法制に關する科目の中當該考試委員會に於て必要ありと認むる科目の考試は應試者に法文を示して之を行ふことを得

第二章 登格考試

第十一條 登格考試に於ける學術の考査は筆記に依り執務能力の考査は筆記又は口述に依り人物及識見の考査は口述に依る

第十二條 各科高等官登格考試に於ける既往の勤務成績の審査及執務能力の考査は高等文官考試委員會の各官署分科會之を行ふ

第十三條 既往の勤務成績優秀にして且學術及執務能力の考査に及格したるものに非ざれば人物及識見の考査を受くることを得ず

第十四條 行政科高等官登格考試における學術の考査は左の必須科目及び選擇科目につきこれを行ふ

△必須科目
一、基本法二、經濟學三、東洋史四、常識

△選擇科目
一、哲學概論二、世界地理三、社會學四、財政學五、經濟史六、民法七、商法八、刑法九、行政法一〇、國際公法

選擇科目は應試者をして豫め一科目を選擇せしむ

第十五條 司法科高等官登格考試における學術の考査は左の必須科目及選擇科目につきこれを行ふ

審判官及び檢察官考試

△必須科目
一、基本法二、民法三、刑法四、東洋史五、常識

△選擇科目
一、經濟學二、世界地理三、商法四、民事訴訟法五、刑事訴訟法六、國際公法七、國際私法

選擇科目は應試者をして豫め二科目を選擇せしむ

執行官、書記官、登錄官及刑務官考試

△必須科目
一、基本法二、民法三、刑法四、東洋史五、常識

△選擇科目
一、商法二、民事訴訟法三、刑事訴訟法四、不動産登錄法五、强制執行法六、拍賣法七、監獄法

選擇科目は應試者をして豫め二科目を選擇せしむ

第十六條 行政科甲種委任官登格考試に於ける學術の考査は左の科目に付之を行ふ
一、法制經濟大意二、東洋史、世界地理三、論文四、常識

第十七條 司法科甲種委任官登格考試に於ける學術の考査は左の科目に付之を行ふ

△執行官考試
一、民法大意二、民事訴訟法大意三、强制執行法大意四、拍賣法五、常識

△書記官考試
一、民法大意二、刑法大意三、民事訴訟法大意四、刑事訴訟法大意五、常識

△登錄官考試
一、民法大意二、不動産登錄法三、工場抵押法四、常識

△刑務官考試
一、刑法大意二、刑事訴訟法大意三、監獄法四、常識

第十八條 第十四條乃至前條の規定による科目の外當該考試委員會に於て必要ありと認むるときは國務總理大臣の認可を經て別に科目を加ふることを得

第十九條 行政科乙種委任官登格考試における學術の考査は左の科目に付これを行ふ
一、國語二、東洋史、滿洲地理三、作文四、常識

第二十條 司法科乙種委任官登格考試の學術考査科目については第十七條の規定を準用す

第二十一條 第八條及び第十條の規定は登格考試にこれを準用す

第三章 適格考試

第二十二條 適格考試における執務能力及び語學の考査は筆記又は口述により人物及識見の考査は口述による

第二十三條 各科高等官適格考試における既往の勤務成績の審査及び執務能力の考査は高等文官考試委員會の各官署分科會これを行ふ

第二十四條 既往の勤務成績優秀にして且つ語學及び執務能力の考査に及格したる者に非ざれば人物及識見の考査を受くることを得ず

第二十五條 適格考試の語學は滿語日語蒙古語及び露語の中應試者の常用語を除きたるものにつき豫めその一を選擇せしむ、語學檢定考試に於て三等以上に及格したる者に對しては適格考試における語學の考査を免ず

第四章 應試手續

第二十六條 採用考試を受けんとする者は應試願書(第一號書式の一)に左記書類を添へ當該考試委員長に提出すべし
一、第四十五條所定の資格を證明するに足る書類
二、本人自筆の履歴書(第二號書式)
三、家族調書(第三號書式)
四、健康診斷書(第四號書式―學校醫又は官公立醫院の證明したるもの)
五、寫眞一葉(出願前一年內に撮影したる上半身、脫帽、正面の手札型寫眞にして裏面に撮影年月日生年月日及び氏名を自署したるもの)

國民高等學校以上の學校卒業者又は採用までに卒業の見込ある者については前項の外最終學校長の人物考査書(第五號書式)及び學業成績表を添附すべし

國務總理大臣の指定したる機關より推薦せられたる者については前二項の外當該機關の長の人物考査書(第五號書式)を添附すべし

採用までに卒業の見込ある者については第一項第一號の書類を添附することを要せず

第二十七條 適格考試を受けんとする者は應試願書(第一號書式の二又は三)に前條第二號所定の書類を添へ當該考試委員長に提出すべし

第二十八條 應試願書には考試の分科等級その他所定事項を記載すべし

第五章 雜則

第二十九條 應試者考試當日開試の時間迄に出席せず又は考試中途にて休止したるときはその考試を受くることを得ず

第三十條 應試者は考試委員長の告示その他考試委員の指示を遵守すべし

第三十一條 文官考試の出願期限考試施行の期日及考試地は豫め政府公報を以て之を公告す

第三十二條 文官考試の及格者の氏名は政府公報を以て之を公告す

第三十三條 適格考試及登格考試の及格者には夫々及格證書を附與す

第三十四條 應試願書及其の添附書類は之を還付せず但し證明書又は證明書は請求に因り之を還付す

第三十五條 文官考試に關し本令に規定するものゝ外必要なる事項は當該考試委員會之を定む

附則

本規程は文官令施行の日より之を施行す(書式略)

傷痍軍人子弟への育英方針樹立 傷兵保護院乘出す

【東京國通】厚生省傷兵保護院ではその陣容も整備するに至つたので目下本庄總裁、岡田副總裁以下首腦部總動員の下に實施計畫を進めてゐるが今次事變に處する保護對策の主なものは左の如くで、特に傷痍軍人の子弟に對する育英助成の新方針を樹立せんとしてゐることは注目されてゐる

一、財團法人傷痍軍人保護協會(假稱)の設立
傷痍軍人自身の手で統制ある團體を結成し收容と活動の促進をはからんとするもので本會は大體財團法人の組織とし國庫補助により生業資金の融通その他の保護收容費に充當せしめる

一、傷痍軍人の優遇、表彰
(イ)軍人傷痍徽章を改正して名譽の表徴に遺憾なきを期するとゝもに本人の身分を明かにするとゝもに傷痍軍人臺帳を設け徽章所持者を地方廳に登錄して優遇保護を徹底する(ロ)傷痍軍人の門內に標識を掲げ永く名譽を保持する(ハ)恩給制度を改正して傷痍軍人及び死亡の際は地方長官より弔辭を呈する等の行賞と家族の生活保全に努める

一、一般國民の敎化
(イ)事變中より國民感謝運動を起し爾後每年感謝强調し長くこれを持續する(ロ)國定敎科書に傷痍軍人の資功を挿入する

一、育英の助成
家族及び傷痍軍人の子弟は義務敎育のみについては從來より授業料の全免又は一部免除が實行されて來たが中等敎育については公立において一部、私立の學校には全くこの特典は附與されてゐない狀態であつたが、昭和十三年度において政府は保護事業として育英事業を加へこれが經費を學資補助として交付するに決定した、即ち免除の範圍は戰死者ならびに傷痍軍人の子弟で現に中等學校程度に在學し、又は新學年より入學を許されたるものなどで學資補助額は一人年二百圓の範圍とすることとなつた

駒澤主競技場案 東京市會承認す

【東京國通】駒澤主競技場案の最後的決定をなす東京市會は、六日午後二時から五日會會議室において開かれ協議の結果、組織委員會永井事務總長の去る四日の報告會における說明を諒とし、さらに副島ラツール協定の解消なりたりとし、滿場一致駒澤主競技場案と總豫算案を承認、午後四時五十分散會した、よつて同案と總豫算案は近く再開される市會に上程され正式承認を得て實施の運びとなるが、總豫算案は多少變更されるものとみられる

嘉納翁銅像 駒澤に建設

【東京國通】嘉納治五郎翁の東京大會招致に對する並々ならぬ功績に酬いると共にわが國スポーツ界の父としての靈を慰めるため東京市では翁の銅像を建設しようといふ議がおこり六日の市會オリンピツク委員會で桑原副委員長から正式に右案を提出滿場一致の贊成を得たのでいよ〳〵近く嘉納翁慰靈記念施設特別委員會を組織して本格的の建設準備に入ることゝなつた、銅像は豫算約三萬圓、建設場所は駒澤綜合競技場の記念廣場中央となるはずで二年後同所に繰りひろげられるオリンピツク東京大會に集る內外人に等しく尊敬の眼をもつて仰ぎ見られることゝならう

久原、津雲兩氏に無罪判決言渡

【東京國通】二・二六事件に連坐した龜川哲也を事件直後宿泊せしめた廉で犯人隱避罪に問はれた元遞相久原房之助氏、代議士津雲國利氏にかゝる公判は去月十五日檢事からそれ〴〵罰金刑の求刑がありその判決は注目されてゐたが六日午前十時裁判長から左の判決言渡があつた(括弧內は求刑)

無罪(罰金二百圓) 元遞相 久原房之助
無罪(罰金百圓) 代議士 津雲國利

元の史蹟を訪ねて 17

須佐嘉橘

剛噶諾爾

圖に示したる剛噶諾爾は達里諾爾の東方約四十支里、經棚縣城の西にあつて、騎行約二日程のところにあり、一周約四十支里と稱して、小なるものであるが、達里とともに、克什克騰旗における著名の湖にして、且つ歴史を有してゐる所である。

克什克騰は、一に木石峽なる形容詞を以て冠らせ、風光明媚の景で、所謂古來の平地松林地帶內であつた。史に稱しする遼河の水源を探ぐつたその水源地は此であつた。

平地松林は、古來著名なる森林地帶で、彼の松漠都督府名の起因は之から胚胎してゐる多倫、圍場、林西、經棚等の各地は皆な地帶內であつた。現にこれらの僻隅を尚ほ森林地帶と呼び、匪賊の巣窟となつてはゐるが、當年のおもかげを多少なりとも、殘したであらう。元の袁桷の「松林行」は平地松林の一資料として、みることができる、因つてこゝに舉げる。

陰陰松林八百里、昔日相傳爲界址、玄雲卷甲天馬來、雪頂霜蹄先委靡、山前犬牙十六州、石郎拆膝相投、淺沙圓石古轍迹、草青草枯無盡愁口口披天顱南北、萬井蕭松畑似黑、大車口口龍角全小車輪 輿東矛戟、松花深子口復抽、不如昔日當道稠、采薪之人不辭遠、出郭十里爭相酬、君不聞雪山之西銅柱南、混同鴨綠成東漸、金山栄鮀鱓貢贄、剪取平林作馳道

一木一石といへども大事となく小事となく威なそれ相應の歴史を有す。平地松林はこゝに舉記した「松林行」にみるごとく、當時の歴史を語つてゐる。忽必烈帝が日本への出征軍に用ひたる多くの船材はすべてこの松林から伐採したものである。清の康煕帝が山莊に用ひた用材亦たそれである。剛噶諾爾はこの松林地帶內に一の形ちを殘してゐる湖であるが、康煕帝の赫々たる歴史を語る資料の一のみではなく蒙古との關係を堅く結成した所である。

蒙古族は元朝滅亡後、たとへ明の邊境に敗レて、奮鬪せしとはいへ、彼の死命を制し能はなかつた。內外蒙古の地に各々分立したる彼らは、おもひ〳〵の行動を取り歸一する機會はなく、內蒙の彼等は滿洲朝の興るにあたり、彼を援助して、明朝の滅亡前すでに固い關係が繋がれた。外蒙古の彼等は、北京に都した清朝とは交通隔絶の理由などもあつて、相結ぶべく機會がなかつた。

外蒙古の西に一蒙古があつた、通稱の西蒙古族である。康煕帝治世年間に、噶爾丹と稱する一部酋があつた、彼はなか〳〵豪のものであつて附近各部を併呑し、外蒙古に侵入し、遂に內蒙ウヂユムチン旗に入り、南下して、翁牛特右旗內烏蘭布通の地にまで殺到せり、時に康煕二十九年であつて、帝は熱河山莊に駐蹕中であつた。

さすがの帝も、すぐ近い地にまで侵入した噶爾丹の不意打に愕然たらざるをえなかつたであらう。此の役に皇族の一人が戰死するほど激戰があつて遂に擊退せしめた。戰記に噶爾丹け駝城の陣を布き、攻防ともに必死の戰鬪をなして、帝の軍亦た頗ぶる苦戰したとあり、駱駝を伏せ水浸しの皮を着せ、その間より銃を發射しといふ、因て之を駝城と稱す云々とあり。

帝は直ちに追擊戰に移つた追擊また追擊、噶爾丹は退却にあたり、沿道の部落、森林を悉とく燒掠して、追擊軍の進路を阻害しつゝ、剛噶諾爾に停つた。此に彼は、帝の軍を邀擊し以て、頽勢を挽回せんとの策戰であつた。帝亦た彼の死命を扼すべく、激しく追擊して彼等の息む遑もなからしめた。遂に兩軍此地において、激戰が行はれ、噶爾丹の軍は死傷輕重などを野に委棄して北方に敗走せり、彼は退却にあたり、防材を隙まなく横たへて追擊軍の進路を妨害せり、此の地方北方に向つては一望際涯なき原野である。剛噶諾爾は、烏蘭布通と同じく、康煕帝の史蹟を保留した所在地である。

帝は更に康煕三十五年、東中、西の三路より出兵して、親からは東路の一軍を率ゐて出征し、外蒙古圖剌河邊に噶爾丹の軍と決戰し彼は少數の殘兵と倶に西蒙古に敗鼠せり昭莫多の役といふて、名譽ある戰捷地であつた。

噶爾丹と戰つて、利を失つた外蒙古三汗の部衆十萬餘は南に奔しり內蒙古蘇尼特旗內に避難して、康煕帝の撫恤を蒙むる數年に逮びしが、帝は彼等を多倫諾爾の地に親閲しそれ〴〵爵位を與へて待遇し故地すなはち外蒙の牧地に安住せしめたり。かうして、外蒙古と清朝の關係が訂結されたのである。噶爾丹の南下が一の動機となつたのである。これに因つてみるに、烏蘭布通、殊に剛噶諾爾が、兩者の楔となつたといふも過言ではなからう。

その後乾隆帝の治世年間に、杜爾扈特十萬の部衆を納れた入り、帝は一兵も動らずして杜爾扈特は舊と塔爾巴哈臺地方に游牧の大部族であるが、噶爾丹の侵略に堪へず、ヴオルガ河流域に避難して、長年月、そこに露西亞帝國の保護を受けてありしが、數々の出兵强制と異族との間柄におもしろからざるいきさつなどが頻々と起り遂に舊地に歸還したものである。曾て、康煕帝は使臣を派して、歸還を勸告したこともあつた。それが乾隆帝の時にいたり、かへることになつたのである、帝は大に悅こび內帑より多額の銀兩と什物を支出して、撫恤吝まざりし、之は乾隆帝の不時の大收穫といふべく、熱河山莊に之らの始末大大的刻石されてある。

噶爾丹の擡頭より、康煕帝の親征する大戰事であつたが大なる收穫であつた。お蔭で乾隆帝の大なる收穫に惠まれた。蒙古と清朝の關係成立を概記してかくのごとし。【寫眞は巴思巴文字世相治世の初に鑄ものゝ】

大谷拓相の在滿日程

大谷拓相は滿洲移民地視察のため十四日日滿連絡飛行機で東京出發午後五時新京着滯三日滯在各關係方面に挨拶のゝち左の日程にて北滿に向ふ豫定である

▲十七日午後三時飛行機にて新京出發哈爾濱着泊
▲十八日午前九時飛行機にて出發十一時嫩江着、臨時列車にて伊拉哈着青年訓練所視察、嫩江發飛行機にて黑河着泊
▲十九日飛行機にて黑河發孫吳着十二時哈市着哈爾濱訓練所視察關係方面挨拶
▲二十日飛行機にて出發佳木斯着部隊訪問、彌榮第一次移民團視察、千振第二次移民團視察、千振着泊
▲二十一日臨時列車にて林口着泊
▲二十二日東海着第四次哈達河移民團視察龍爪日滿綿羊協會牧場視察牡丹江着泊
▲二十三日飛行機にて清津着視察自動車にて雄基着泊

滿人敎員に陸上競技講習會

運動競技種目中の主要競技で學校體育指導に最も關係の深い陸上競技につき市公署保健科が主體となつて今回滿人の敎員のみを集めて「陸上競技講習會」を十日から三日間午後三時より二時間づゝ大經路小學校において開催することゝなつた、講師は齋辰雄、北村太一兩氏が當り「競技規則の解說」「實地指導方法」について指導するが、この企ては今後の滿洲國陸上競技界に最も大きな貢獻をなすものとして期待されてゐる

▽母親入形△

東寶京都映畫、原作長谷川伸、脚色白濱四郎、演出石田民三、▽お糸（花井蘭子）への一生一代の戀も捨て、母（常磐操子）の期待によりやくざ修行に出る無氣力の平八（黑川彌太郎）その旅で會ふ居酒屋のあばずれ女お八重（澁谷正代）會津藩士淺香（鳥羽陽之助）やがて慶應四年天下騷然、可哀さうなお八重は死し、淺香の下に副長となつた平八は故郷へ、銃聲の中に婚家を拔出たお糸と母が「平八死ぬなよう」と叫びながら平八の行方を見守る幕末に生きる母子の人情物語、撮影は玉井正夫、帝都キネマ八日封切

戀山彦大會

けふからの朝日座

朝日座七日よりの番組は左記日活全プロ再映二本立である

▽日活京都「戀山彦」 吉川英治がキングに連載した長篇小説を阪東妻三郎日活入社第一回作品としてマキノ正博が監督した大樂篇、多摩川より花柳小菊が特別出演する外尾上菊太郎、澤村國太郎、大城龍太郎、河部五郎、市川百々之助、宗春太郎、櫻木梅子、原駒子、沖津麗子等日活が誇る豪華配役、前篇風雲の卷、後篇怒濤の卷の二部作を全篇上映、正に興行價値の上から百パーセントの力量を持つ

▽日活多摩川「銃後の赤誠」氷ノ江龍一脚色監督の事變軍事映畫、井染四郎、晉羽久米子の東京屋夫妻と星ひかる、近松里子の大阪屋夫妻が同業の洋品雜貨で大安賣の競爭、事變突發により東京屋の出征で和解する銃後美談

軍艦旗に榮光あれ

けふから帝都キネマ

帝都キネマ七日よりの番組は別項「母親入形」と東寶文化部「軍艦旗に榮光あれ」の二本立である

▽東寶文化部「軍艦旗に榮光あれ」昨年六月若き海軍士官候補生三百名が「八雲」「磐手」の練習艦隊で横須賀出港してより地中海に事變突發の報を聞き十月歸着までの總行程二萬二千四百浬の全記錄、海軍省軍事普及部指導、藤井靜撮影

産業映畫

總局で作成

鐵道總局では今回本年度の映畫スケジュールを決定したが本年度は特に滿洲國産業開發促進に資するため農畜林産業を中心に産業映畫作成に全力を注ぎ近く滿鐵映畫製作所撮影隊を全滿に派遣し躍進しつゝある産業滿洲の姿を數十卷のトーキーに收めこれを全滿は勿論廣く內地及び全世界に配付することゝなつた、なほ右の外觀光關係、建設關係映畫も作成する筈で目下準備を進めてゐる

わらわし隊から挨拶状

十二日より二日間帝都キネマに來演する吉本興業「わらわし隊」一行より六日本社宛左の如き挨拶狀が寄せられた

啓 貴社愈よ御盛展お慶び申しあげます

さて、私共近く御地へ出演することに決定いたしました、曾て北支、中支方面に演藝慰問をさせて頂きました「わらわし隊」一行で私共としても初めての顔合せ同時出演でございます、就きましては御目見得の節は何卒御叱聲御後援下さいますやう、伏して御希ひ申しあげます

昭和十三年五月

柳家金語樓
横山エンタツ
杉浦エノスケ
柳家三龜松
石田一松
吉本興業合名會社

サボテン

南廣場丸善のマダム一寸姿を消してゐたが歸つて來たら馬鹿に艶がよくなつてゐた、聞けば溫泉に行つてゐたとのこと、ナール程ネ▼元バーシゲ坊にゐた恭美君、今は北海グリルに働いてゐるが非常に昔を懐しがつてゐる、彼氏を連れて來てネとかいつてゐた、シゲ坊時代に知り合つた人らしい▼同じくシゲ坊にゐたタヅ子、白十字にゐるが昔と違つて今は喫茶ガールよといつた風にすましてゐて仙人掌子が行つても知らん顔しとる▼そこでマダムだつたシゲ坊元の子分の働いてゐる店を一軒々々お茶のみに廻つて樣子をみたり尉めたり昔ばなしをしてゐるとか、あゝ思出は常に樂しか—

雜音

帝都キネマの「サイレント名畫祭り」初日打ち込みは客足薄く危まれたが夜間に入つて補助椅子の出る程の盛況、二日目も先づ好調に終始して無事打揚げた▼けふから第二回奉仕週間東寶全プロ二本立「巨人傳」「藤十郎の戀」「泣虫小僧」等の第一級作品の後で些か低調の感を免れないところ、「名畫祭り」「わらわし隊」の挾つてゐることが却つて好影響するやうにも思はれる▼お祭りの「世紀の合唱」は出してみて意外に評判がよく東寶で宣傳をやり直したと言はれてゐるから、先きに飛行機が遲れてこれもよかつたと言ふもの、何が幸ひするか判らぬものである▼長春座の「協和青年」に大原健路君が特別解説を熟演してゐる、これは思出のためではなくて協和會映畫班の仕事である、國泰と掛け持ち大車輪である

五月八日 日曜 舊四月九日 庚子 赤口 危 虚宿

東京・本郷・神誠館

●一白の人 吉凶の別れ目に立つ日新事計畫は控へて吉 乙と庚と辛が吉
●二黒の人 贔屓の引き倒しに遂ふが如し油斷する勿れ 甲と癸と丑が吉
●三碧の人 意志の擾亂を防ぎ勉めて止まざれば大に吉 丙と辛と癸が吉
●四綠の人 闘らず人の言に迷はされ後悔する事ある日 甲と丁と癸が吉
●五黄の人 充分に効果を收め難し妄動は深く戒むべし 卯と壬と丑が吉
●六白の人 大事を破るは油斷より生ず愼重なるに安全 丙と庚と寅が吉
●七赤の人 我意のみ募りて失敗を招き易し長上に從へ 甲と丁と丑が吉
●八白の人 自然と地位も高まり望みも到達するに至る 丁と壬と寅が吉
●九紫の人 他の言葉に動かされず自信を以て邁進せよ 乙と丁と癸が吉

學藝

他人の妻（二）

……小説……

周樂山作　川内堯譯

二等の車室の中は非常に静かであつた。私が這入つて行つた時、二人の外國の商人が窓により掛つて話し合つてゐた。車室の端には、紳士然たる男とその細君がゐた、女は窓により掛つて睡つてゐた。男は新聞を讀んで居り、その新聞のために顔は見えなかつた。

私は粗暴に見える外國人の一組か嫌だつたので、故意に遙か離れて坐つた、それは例の夫婦の隣だつた。

汽車は動き出した。私は煙草を取り出して火をつけた。車室は全く靜かだつた。

隣りの席の一組が話し合つてゐた。

「おい、もう起きろよ、風邪を引いたらいかん」

男の聲である。

「あゝ、汽車は出たの、隨分走つて？」

女は夢から醒めてさう言つた。

「今出た所だよ、お茶飲むかい？」

男は魔法瓶から茶を一杯ついで差し出した。

その時、私は一人で考へ事をしてゐた。と、その傍の男女の聲音がどうもよく知つてゐる聲のやうに思へた。で振向いて、その時には車室に人も增してたが、その年若い女の顔をよく見てやつた。それはあまり開けぬK省では輕薄と見える姿だつた。だがそんなことを言ふのはK省でなくても「失敬」な話であらう。

カバンの中からシンクレア・ルイスの「メイン・ストリート」を持ち出して讀まうとした時、後ろのその紳士が立つて來て私の前で言つた。

——一寸火を貸してくれませんか？

私は仰向いて答へた。

——さあ

それを言ひも終へず、二人の眼が合つた、そして歡呼した。

——おゝ、君か！

——おゝ、君か！

——こんな所で君に會はうとは思はなかつた。

——僕だつてこゝで君に會はうとは思はなかつた。

——君一人か？

私は故意に訊ねた。

——女房も一緒なんだ。

彼はさう言つて、隣りの席にゐる細君に言つた。

——曼娜、一寸おいで、友人だから。

その女はそこで立ち上り、一刹那、私と彼女の眼が合つた、そして兩方でびつくりしてしまつた、私は强ひてじつと氣を落ちつけた、女は羞らつた樣子をして、頭を俯せてゐる。

私の友人Y君は、熱心に紹介して言つたのだつた。

——こちらは僕の古い友人でO君だ、これは女房の曼娜。

Y君はさう言つてから一本のシガーを啣へ、得意さうに微笑した、彼は無理に私を一緒の席に坐らせやうとした。曼娜は果物や菓子を包に取り出して慇懃に私に食べるやうに勸めた。私は彼女が取つてくれた天津梨を取り一片を食べて下に置いた。

考へると、私は奇蹟の中に置かれたやうなものだ。今私の眼の前に坐つてゐるのは、すなはち三年前の彼女ではないか。今彼女は一層美しく見えるとはいへやはり彼女だ。私は一方に考へつゝ、Y君が自分で語る五年來の官吏生活の自慢話を聞いた、心中幸い思ひだつた、いつそ汽車から飛び降りたい位だつた、それとも、ピストルで自殺するか要するにY君に會はねばよかつたにと思つた。

巴金について（G）

村崎野守

「滅亡」を見ては、自づと悲哀を感じさせられる、そこには張爲群の妻子の號泣が聞え、その李靜淑の幽咽が聞える、その他色んな叫び聲が聞え、ぼんやりとだが鮮血を滴してゐる二人の男が見える。

更に一歩を進めて、彼は人の意識をも變轉さす。徐珍華の文中に言ふ「この小説は全く人心を激勵する効果を持つてゐる、少くとも私が平常抱いてゐた享樂主義はすでに打破された、私は本當に安適な生活を拋棄し、大衆のために働きたいと思つてゐる」これによつてこの小説の刺戟力の强烈さが證明出來る。

だがこの小説がすべての點で良いわけではない。作者は「愛」を描いてその他の部分よりも成功してゐる（これが茅盾と似てゐるところである）この點に關してやはり私は作者の認識と經驗との賜物だと思ふ。

彼の第二作は「死せる太陽」である。これは一九三一年一月、陶明書店から出版された。これは「新生」「黎明」とは別な一集である。

こゝには革命の故事が描かれてゐる。五州事件を背景としたものである。意識にたいて作者は大分進歩してゐる。作者の描寫と力の表現に於いては以前の「滅亡」に及ばない。

「あの沈んでゆく太陽を愛する、あれは何と怕ろしく又偉大なことか、その血で空を紅く染める、その時、空には黄昏の奇蹟が始まる、あの死せる太陽を愛する、あの傷ついて死に瀕してゐる獅子を愛する、それは死に臨んでもあのやうに怒り吼え、遠くにゐる鳥や獸さも恐怖さす」

これが「死せる太陽」の主要なイデオロギーである、これによつて、作者は結びにも斯う書いてゐる。

「…彼は又大きな太陽が山の向ふに落ちてゆくのを見るやうな氣がした、やがて新しい同じやうに大きな太陽が又山の上から昇つて來るのだ。彼は恍然と理解した、一つの快樂の思ひが彼を占有してゐた彼には王學禮は死にはしなかつたのだと思へた、彼はただ死せる太陽なのだ、彼の死はただ短時間のものなのだ、恰かも死せる太陽と同樣に、あんなに熱血を流して消滅した後に、依然として翌日の黎明には昇つて來るのだ、その新生の光輝を以て人間を導く照すのだ…」（二四〇頁）

かうした考へ方は「滅亡」の中には探し出せない、その結末に於いて新しい希望を殘してはゐるが、だから我々は作者の意識が相當に進歩したといふのである。

風俗小説一つ

—窪川いね子「樹々新綠」（「文藝」四月號及五月號）—

これには子供のある未亡人が貧しい書家と同棲する、その前後の色々ないきさつがたんねんに描かれてゐる。男と女との兩方を、その思想—といふより物の考へ方、人生觀と、それと彼らの生き方、身振りをまで、細かな部分も洩らさずに描寫しやうと努めてゐるのだが、男の方は專ら心理の方だけが目立ち、女の方が肉体までよく描かれてゐると思へる。

樹々新綠といふのは、辛い暮しのあとで、どうやら二人の生活に落ち着きも出來て來て、春から夏へ、季節の移りを僅かに感じ取るといふ最後の場面から附けられてゐるのであらう。物語全体はむしろくすんだ、色あせた生活風景なのである。

この作者もこゝでは見事一個の風俗小説家になつてゐるといふ氣がする。くすんだ話を描きながらそれでも瑞々しさの失せぬところがこの作者の良さであらうか。（御垣衛士）

人形芝居

波多徹

玻璃に圍まれた溫室
瞭亂を誇る異國の花々
瞳輝き
纖手は招く
妖しき香氣
狂ほしき體熱
上昇する雰圍氣に
醉ひ痴れて
繰り人形の一幕は
サアサ
開幕！　開幕！

學藝消息

△積山央桌氏　今度一家をあげて北京に移り生活することゝなり北京西城東大平街天仙庵八號に卜居、なほ同所に桃源會繪畫研究所を設けた

赤ペン放送室

或る日、和田郁夫君の所に一個の小包みが屆けられた、彼氏未だ出勤せず同僚がそれを代人になつて受取つたのだが▼よく見ると、內容を說明して「綠茶、靴下二枚、ズロース一つ」と書いてある▼「ウハーツ、ズロースとは何ぢや、お茶が送つて來るといふ話だつたからそれを分けて貰ふつもりで通關料も拂つてやつたのに」—同僚は悲鳴みたいなものをあげたことであつた▼和田君の所に行つてお茶を御馳走になる諸君に右告げておく

書架

本欄紹介希望の新刊は本社編輯局宛一部御送附相成度し（係）

△黎明（四月號）「獨逸・佛蘭西及伊太利に於ける薪炭ガス自動車の使用現況」等（新京蓬萊町一ノ一〇新京自動車株式會社）

△東亞商工經濟（五月號）「中華民國臨時政府第二次關稅改正要望書」「戰爭と增稅」「對北支海運界の新情勢」等（大連市敷島町八二、大連商工會議所、四十錢）

△金融經濟月報（三月）（新京北大街、滿洲中央銀行調査課）

△財界春秋（四月號）「滿洲國畜產王國の建設」等あり（東京市麴町區九段三ノ一九、財界春秋社、五十錢）

當ホテルは市内中心地にあり當市最古最大の歴史を持つて居ります
御宿泊料　專用浴室ナキ部屋　二圓より四圓まで
專用浴室アキ部屋　五圓より八圓まで
長期滯在割引　二週間以上一割引　一ケ月以上二割引
特別長期滯在の場合は別に御相談申し上げます
ホテルには劇場、アメリカンバー撞球場理髮部カフエーレストランあり
從業員は日本語が解ります
ハルビン　モデルンホテル　電三一八

森永　ドライミルク

實施中の大掃除は 一般的に好成績
中には知らぬ顏の不良あり 未檢査區域は注意

春季淸潔方法の結果はどうか、全市に亙る大掃除の檢査は去る四日よりそれぞれ各署に於て實施中であるが、中央通署に於ては六日八島通、朝日通、東二條通各派出所管內七日に富士町、日本橋通、大和通各派出所管內の檢査を終了した、その結果一般的に好成績で必然衛生思想の普及を物語るものであると好評であるが然し中に一部不心得者があつたことは甚だ遺憾とされてゐる、則ち大掃除施行は既に新聞にラヂオに或は町內會等より通知されてあり何人と言へど、充分知りつくしてゐるにも拘らず檢査實施に當つても掃除もせずに『大掃除とは知らなかつた』と係官を愚弄するが如き言辭を以て應待する不都合者があつたことである、淸掃は市民の義務である、決して自己のためのみではない管である當局では知らぬで看過は出來ないとさらに再檢査の上飽くまで義務を履行させる方針でゐるが今後檢査を受ける管內ではかゝることの無いやうにと希望されてゐる、尚同署管內の未檢査區域は左の通りである

九日驛前、西公園、和泉町各派出所管內、十日西二條桔梗町、白菊町各派出所管內、十一日東五條、東七條北一條、北六條、北十條通各派出所管內

防疫股主管の 自宅防衛强化
防毒防疫救護三部門の細目案作成

歐州に於てまた東洋に於ても國際情勢は益々惡化緊迫化する一方戰時平時を問はず國家の自宅防衛は一時も等閑に附すべきではなく、この見地より滿洲國政府では曩に防衛法を公布したが防衛法の根本趣旨に基く防疫、防毒、救護の細目については民生部防疫股が主管者となつて具體案を作成全滿各省にこれが趣旨の徹底を期することゝなつてゐるこの防疫、防毒、救護の三部門は作爲的流行病の豫防もあり一部は秘密に取扱はれることゝなつてゐるが、これが完成實施後は從來不完全だつた防疫股の主管內容は防衛法を中心として飛躍的充實を遂げることとなつた

宿屋で服毒自殺

七日午前奉天市奉ビル十一號止宿中の遼陽昭和通り四七遼陽市公署勤務中尾良三氏（三〇）が變死してゐるのを同ホテル女中久保田八重子さんが發見直ちに大和署に屆出でた係官が現場に急行檢視の結果覺悟の劇藥自殺らしく枕頭の紙片に「春風に舞ひ上りたる木葉かな」「水ぬるむ鉢の金魚は澄みにけり」との俳句が認めてあつた

朝鮮協和文化部 舞踊音樂の夕べ

酣の春國都の樂壇を飾る本社後援協和會朝鮮人分會文化部主催「音樂と舞踊の夕」は七日午後七時三十分より協和會館に於て開催された、定刻前より國都の音樂舞踊愛好者は續々と會場につめかけ開演前既に滿場立錐の餘地ない迄の盛況を呈した、定刻新京交響樂團の第一部管絃樂に始まり序曲、間奏曲で滿場を魅了し引續き舞踊の「カルメン行進曲」「この道」「春雨」「花」等あつてピアノ演奏に移り一旦休憩、再びピアノ獨奏、獨唱、セロ獨奏、舞踊、管絃樂等盛澤山なプロで春宵のひと時をエンジョイして九時過ぎ終つた【寫眞は會場】

ドイツで滿航機の安着祝ひ

【ベルリン六日發國通】滿洲航空會社のハインケル機二機が無事ベルリン＝東京間一萬五千キロ空中輸送に成功したのでハインケル航空會社では六日午後ベルリン航空工業聯盟會館において祝賀のティーパーティを開き日滿側から駐日大使館海軍武官小島秀大佐加藤滿洲國通商代表等が出席ドイツ側よりは航空省代表及び航空關係者多數出席、日獨航空提携の輝しき將來につき懇談を遂げた

接客飲食物取扱業者の 衛生懇談會

既報、傳染病流行期に直面して公衆保健衛生の萬全を期する見地から首都警察廳衛生科が主催する日本人接客業及飲食物取扱業者の衛生座談會は七日午後二時より祝町衛生隊樓上に於て曩に同科へ衛生講演會開催方を自發的に申出た中央通署管內飲食店業主によつて開催された、さすが自發的に申出ただけあつて組合業主は二人の缺席者あつた外定刻百八十餘名全部出席と言ふ同組合としては空前の出席率を以て開會、本廳より礒部博士、原口衛生股長、平岡中央通衛生主任出席、礒部博士及原口股長より衛生警察的見地から營業に對する希望と題して適切なる講演あつて盛會裡に午後四時終了、引續き組合役員及當局との所謂膝つき合せた懇談會に移り和氣靄々裡に相互意見を交換して八時散會した

海友會宮木氏に 軍事功勞章授與
全滿で二人目の榮譽

新京海友會庶務會計吉野町一丁目宮木嘉八二氏は今回海軍大臣より軍事功勞者として最高の榮譽ある軍事功勞章を授與され近く駐滿海軍部に於てこれが傳達式が擧行されることになつた、同氏は大正十三年五月二十七日長春海友會創設以來十數年間海軍に盡せる功勞は絕大である、なほ滿洲に於て軍事功勞章を授與されたものは岩坂海友會長と同氏の二名のみである【寫眞は宮木氏】

滿洲側でも……初めての式典 賑つたきのふ花祭り

七日は舊曆四月八日に當り釋迦降誕祭、新京佛教團主催の花祭りは午後二時より太子堂で開かれた、私達も佛の御子よと多數の坊ちやん孃ちやんが美しい花御堂の中に天上天下唯我獨尊と立つて居られるお釋迦樣に甘茶をかけてこの日を祝ひ、接待の甘茶を仲良く頂いてゆく、午後七時より式典に移り讃仰講演の後長唄舞踊、琵琶、少年劍舞等の余興に一夕を樂しく過した、本年は時局柄例年の稚兒行列は中止してこの余興を八日新京陸軍病院で再演して白衣の勇士を慰問して意義あらしめることゝなつてゐる、又滿洲側でも大同佛教會が午後二時より東四道街同會總會で初めての式典を執行、日滿交驩として新京佛教團より特派の西本願寺光岡慈昭師の講演があり夜は八時から新京日語園生徒の餘興、治安部提供の映畫を上映した【寫眞は太子堂における式典】

消えた自動車
また放つたらかし 市立醫院附近へ 惡戲者嚴罰に附す

夕刊既報、某官廳の最新式高級乘用自動車の雲隱れ事件は屆出と共に首都警察廳司法科係員の現場檢證の結果何者かの惡戲と見られてゐたが、推定違はず七日午後三時頃市立醫院の附近路上に何の異狀もなく元の姿のまゝで放置されてあるを血眼で搜査しつゝあつた廳員によつて發見され餘りにもあつけなく解決したが司法科ではいやしくも官廳を愚弄するも甚だしきもの、惡戲であらうとも斷じて許し難いとあつて惡戲者は誰か、と目下嚴重搜査中である、尚某官廳とは產業部で長春大街の車庫から雲隱れしたものであつた

首都警察管下の 署長會議

二月以來中斷されてゐた首都警察廳管下の署長會議は來る十二、十三日の二日間に亙つて開催されることに決定した今回の會議は曩に治外法權撤廢後最初の會議として滿洲國警察今後の進路を決定する重要なる意義を持つた全國警務廳長會議を終了したのでこれが訓示及指示事項の傳達と更にこれに基く首都警察の本年度に於る計畫並に方針につき審議する注目されるところの重要なる會議であるが、各署では早くも提案、希望、質疑事項等につき愼重研究中で頗る張切つてゐる、尚今後の署長會議は從來月一回の定例會議を排して必要に應じ開催することに變更された

伊通河畔殺人 計畫的兇行か？

夕刊既報、四道街警察署管內伊通河畔の殺人事件勃發に首都司法陣は犯人搜査に躍起となつて活躍中であるが調査の結果被害者朱玉林は本月上旬來京市內西二道街滿人旅社福興棧に投宿してゐたもので懷中には大新立屯警察署が認可した阿片煙膏購買許帳及阿片吸煙證を所持し又同人は平素ミシン機械の購入を希望してゐたものでこれ等の點よりしても物質的には可なり惠まれた環境にあつたものと見られてゐる、死体は午後一時滿鐵醫院に於て地方檢察廳下田檢察官立會塚本院長執刀の下に解剖されたが結果二時間前に食つたウドンが完全に消化されて兇行は六日午後十一時半前後と推定されるに至つた、當夜被害者は七時半頃芝居に行くと稱して宿を出て行つたものでその後に食事をしたことがうなづかれる、こゝに於て食事は彼一人であつたか又その後の足どり如何は本件解決の重要な役割を示すことゝなり目下搜査の主力は被害者の足どりに注がれ知人等について虱つぶしに取調べ中である尚犯行が所持金强奪の目的か或は怨恨によるものであつたかいづれとも斷定しがたい情況にあるが前後の事情からして犯人は被害者を前記人無き廢場におびき出して計畫的に慘殺したもので被害者とは既知のものであることが推定される、搜査陣では既に事件解決に對し成算あるものゝ如く搜査範圍は漸次縮少されつゝあり犯人の逮捕も遠からざるものと思はれてゐる

修學旅行團往來

奈良女子師範生徒三十七名は八日午後二時來京旭ホテルに投宿、九日午前七時十五分發哈市へ▲德島商業生徒八十名は八日午後三時來京愛國ホテルに投宿、九日午後二時三十分發奉天へ

長甸河口の大火 百數十戶を燒く

【京城國通】總督府警務局着情報―六日正午頃平安北道義州郡淸城對岸滿洲國長甸河口（戶數四百、人口四千）の民家より出火、折柄の烈風に火は四方に燃え擴がり同五時頃には既に百數十戶を全燒し、なほ火勢衰へず燃え擴がつてゐる、朝鮮側の淸城鎭、義州から消防組、警察官等出動應援鎭火に努めてゐるが同日夕刻に至るも未だ消火の見込み立たず、同部落は殆んど全滅に瀕してゐる

二大喇嘛廟の一 大板上廟會近づく
盛大な催しもの決る

甘珠爾廟會と共に滿洲國に於ける二大喇嘛廟會として有名な大板上廟會は來る舊曆六月一日（六月廿八日）から約二ヶ月に亙り本年も盛大に催されるが興安西省當局ではこの機會に蒙古人に對する畜産智識の啓蒙、衛生思想及び新度量衡制度の普及を圖ると共に國內蒙古人の隨喜してゐるこの廟會を一段と盛會ならしめる爲種々の催しものを開くことゝなり、事務官富田、鈴木兩氏を中央に派遣弘報處はじめ關係各部局と打合せを行はしめてゐたが、七日午後一時半より國務院第一會議室に於て弘報處、內務局、興安局、民生部、畜産局、協和會、鐵道總局、蒙古會館、滿鐵、弘報協會等關係各機關出席の下に之が協議會を開催した結果△蒙古拘力△蒙古競馬△衛生展覽會△蒙古家畜市△一般商品市△今昔度量衡展覽會△家畜品評會△蒙古學童作品展覽會△施療施藥△活動寫眞及び紙芝居の公開等を催すことに決し、本年の廟會は例年に見ぬ盛會を呈するものと豫想されてゐる、因に大板上廟會は東部內蒙古に於る最大の喇嘛廟祭りで國內蒙古は固より遠く錫林郭爾、察哈爾、烏蘭察布地方の蒙古人及び錦州熱河兩省及び多倫張家口遠くは北支から漢人商人が乘り込み來集者廿萬に及び一大定期市が開かれその取引總額は廿數萬圓に達すると言はれ本年は畜産會社、羊毛同業會等も乘出し羊毛買付に手を染めんと計畫してゐる

大沙河東方地區で共匪廿を擊滅

第二軍管區發表＝間島省安圖縣治安隊李遊擊隊は五月五日午前九時頃大沙河東方約六キロ附近に於て共匪約廿を認め直ちに之が攻擊を開始し、敵は小銃、拳銃を持ち猛烈に抵抗せるも治安隊の勇猛果敢な攻擊に堪へかね南方に逃走治安隊は目下之を猛追中なり敵の損害遺棄死體二、小銃二、同彈丸五十五、拳銃一、同彈丸六十五、我に損害なし

敵失に乘じ 電業打まくる
21A―2 對奉實戰

來征奉天實業との第二戰對電業戰は七日午後四時四十五分大辻（球）三輪、木村（壘）三氏審判、奉實先攻で開始電業第一回早々內山右前安打に出で針原の右翼右三壘打に生還したのを皮切りに捕失、一失投失と相次ぐ失に三點を入れ二回更に安打と敵失に六點を加へ三回、六回、七回の味方の安打と敵失を利し盜壘、生還思ひのまゝの活躍に調子づき奉實陣を混亂せしめ起ち上るの機を與へず遂に二十一A對二の大差で大勝、閉戰七時

スコアー

										計
電業	3	6	4	0	0	5	3	0	A	21A
奉實	0	0	0	1	0	0	0	1	0	2

メンバー

奉實 8松永 6重光 9越智 2內藤 3高野 7上西 5福田 1松尾 4芝

電業 7內山 8針原 4大谷 3宍戶 9江藤 5杉田 2淺原 1村井 6緒方

國展入選作品の寫眞版 實費で頒布

滿日文化協會では第一回國展の各部入選作品の寫眞を作成中であるが近日出來次第五十枚五圓程度の實費で一般美術愛好者に頒布することゝなつた、希望者は協會若くは展覽會場事務所へ申込まれたいと

藤島畫伯上海へ

滿洲國々展出品畫の審査を行つた日本洋畫界の權威藤島武二畫伯は中支方面のスケッチ行のため七日正午大連出帆の奉天丸で上海に向つた

明立、帝法一回戰 降雨のため延期

【東京國通】東京大學野球リーグ戰明立一回戰及び帝法一回戰は七日午後零時半から神宮球場に於て擧行する筈であつたが、雨のため球場のコンディション惡く八日に延期した、尚帝法二回戰は九日、明立二回戰は十日に行ふことになつた

電々、滿俱に快勝

新京電々對大連滿俱野球戰は七日午後四時十分滿俱球場で電々先攻にて開始、七對零にて新京電々快勝、閉戰六時五十分

△スコア

										計
滿俱	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
電々	0	0	0	0	0	2	0	4	1	7

△バッテリー 電々 鈴木―村田 滿俱 中津―櫻井

シーズンとなつて軟式野球界も活氣付いて來た、新京驛の助役室でも盛んにメンバー作成中、投手は誰がするといふと若き二人組神崗助役と猪目助役異口同音に「俺が」と心臟の強い所を示す▲さてどんな投球をするかさぞかし面白いことになるだらうとひやかすと「俺の素晴しい投手振りを知らぬか」と鼻息の荒いこと▲神崗助役は東京外語出身だけにメモに書込む時でも横文字ですらすらと傍の者が見てもわからない樣に書くから多分この「横文字戰術」で敵の目をくらますことであらう▲猪目助役は澤村投手そこのけのスピード・ボールを出すのだといきむ、滿鐵の御自慢「あじあ」にも負けないスピードだなどと一寸聞いて見たら先日まで「あじあ」の車務をしてゐたのださうだ、成程それでか

天氣と氣溫

けふの天氣 西の風晴時々曇

きのふの氣溫 最高 十五度七 最低 六度

講道館師範故嘉納治五郎先生の生前の德を偲び左記に依り追悼會を擧行可仕に付、御參列賜度此段謹告仕候

康德五年五月七日 滿洲帝國武道會理事長 皆川豊治

一、日時 五月九日午後四時半

一、場所 祝町太子堂

義人長七郎

〔禁上演映畫化〕　中川雨之助 畫　竹枝一郎 助

雨か風か（八）（二百二十九）

隠してあつた一味徒黨の連判状、取るより早く懐中に押込み、棚澤に何事か耳打ちすると、軍平自身、床下に取つて返し、驚き惑ふ香島を後手にしばり上げ、猿轡をはめ、軽々と擔へ上つて来ると、早や庭先には棚澤が身支度をして待つてゐる。

香島は棚澤が負ひ、その上から合羽を冠せ、軍平がそれに付添つて、荒れ狂ふ風雨の中を裏道傳ひにいづこともなく、遁走した。

それと一ト足違ひに、お銀、繁吉の一隊が踏込みました。

お銀を案内として、目明し秩父の繁吉一隊は、風雨を衝いて妙龍庵へ乗り込んで来たが、その甲斐なく、一ト足違ひで、寺は蛻ぬけの空でした。

一味浪人の棚澤玉臓が、先へ逃つて密告したとは夢にも知らないお銀、なにがなんだか、まるで狐にでもつまゝれたやう。

「ヘン、大方こんなことだらうと思つた。お銀、ほんとうのことを吐せッ」

繁吉は、お銀を疑はずに居られなかつた。蠟燭の光の中で、怖ろしい目をして睨んでゐる。その顔へ、ぽた〱と雨の雫が滴いてゐます。」

「え。ほんとうのことゝは？」

「軍平一味の隠れ家を白状しろッ」

「だから、此寺へ案内したんぢやありませんか」

「やかましいやア。その手に乗る俺だと思ふか。浪人の巣窟は、外にあるんだ。それを手前が知らせまいとして、わざと俺たちをこんな處へ誘き寄せやがつて、その隙に浪人どもを逃がす魂膽に違えねえ。手前もやつぱり、謀叛人の仲間だらう。さあ斯なつたら手前をシヨツ引て行くから覚悟へ！」

繁吉は、噛みつくやうに喚鳴るのです。手先どもは、お銀のぐるりを取巻いて、イザといへば、飛びかゝらん勢ひです。

しかし、お銀は一向に驚きません。

一同を尻目にかけながら、何か證據の品でもと、座敷の隅々を捜しまはつたが、なにも無い。最後に須彌壇下の例の秘密室へ来てみると、燃えさしの蠟燭の灯が、かすかに揺れて、香島の姿も見えません。ただ、何事かを暗示するやうに香島の櫛が中折になつて[illegible]に落ちてゐます。

「此處は何だい？」

お銀のあとから、目を光らして付きまとつてゐる繁吉が訪ねます。

「軍平が、女を誘拐して来て、押籠めて置いた處なのさ」

なるほど、さう聞けば、さうらしくも想はれる。怒つてはみたものゝ、繁吉もだん〱疑ひが薄らいで来ました。

「誘拐したのは、何處の女だ」

如何なる場合にも、女の話なら聞き脱しておくことのできない繁吉です。

「それがねえ、長七郎さまの情婦さ」

「ひえッ、長七郎さまア」

繁吉は飛び上つた。長七郎と来た日には大の苦手です。

「たつた今の先まで、その女もこゝに居たんですが……」と、お銀は、どうしても腑に落ちません。

その頃、軍平等は、闇の中をヒタ走りに走つて、[illegible]ケ谷村[illegible]にあたる[illegible]山の麓、一本松の下まで逃げ延びてゐた。

どうやら夜明も近づいたとみえ、あたりが次第に白んで、風も次第に和らいで来ました。

坊やお休み：

小兒の發育不良は遺傳より榮養不足

痩せた兒を持つ親達は口癖のやうに申します。「私の方の兒は親に似ましてね、全く痩つぽちなんですよ」と——

とかく、榮養不良や痩つぽちや病弱が「遺傳」の責任にされて了ふことが多いのですが、その實、遺傳のせいと許り考へられてゐる中に「榮養」や「生活環境」或は其他の後天的條件の爲に、發育が遅れたり、痩つぽちだつたりすることが尠くないのであります。

身長の如きも、從來は遺傳的關係によつて決定するものと考へられてゐたのですが、最近の研究によると、嘗て考へられてゐた以上に、榮養、運動、生活樣式によつて發達させ得るものであることが證明されて來ました。

發育には蛋白質ヴイタミンカルシウム等の充分な補給を

吾が日本人の體格なども、その發育期間に於ける食物の影響が甚大であるとホールト氏等は主張してゐます京都帝大名譽教授平井博士は、日本の小兒は其大切な發育期間に於て榮養の上に蛋白質、ヴイタミンA・Dカルシウム等の不足ある事實を指摘し、之が爲その發育が著しく遅滞してゐる事を强調されました。即ち日本の乳兒とアメリカの乳兒とを比較するに、その生後第一箇年の發達は何等差違を認めないのですが、幼兒期即ち雜食期に及んで彼此の相違が顯著になつて來るのです。

綜合榮養劑　ネオ肝精

近時ヴイタミン或は蛋白質（アミノ酸）を主成分とした諸種の單一榮養劑が簇出してゐますが、之等の缺點は何れも一方的であり、或は榮養の僅少な存在で、貧血、虚弱、結核等を根元的に治療し造血の完璧を期し得られないものです　然るにネオ肝精は豐富な蛋白質（アミノ酸）、脂肪、ヴイタミンA・D、燐、鐵、カルシウム、膽汁、肝臓ホルモン等を含み、從來の單一肝油やヴイタミン劑に見られぬ綜合效果（貧血に對し十倍の效力）をもつてをります上に、之等の缺點たる服用難、胃腸障害等を完全に除いたものですから、幼小兒の發育にも又成人の保健と病弱治療にも好適の榮養活力劑です。

錠劑　二七〇錠　一千錠　二千五百錠

大連市山縣通七　藤澤友吉商店

ネオ肝精

親切　迅速　町寧

新京永樂町五

亞細亞タクシー

電③二五二四・二五二五番

營業課目

技術正確　責任出願

鑛業法ニ依ル正規製圖並出願手續

鑛山測量　鑛山調査　鑛石分拆　鑛石鑑定　一般測量及製圖

新京八島通四四

電話長(3)六四四七番

滿洲鑛業社

社長　土方龜次郎

新古和服洋服　柳屋衣服店

貸出勉強　保管確實　秘密嚴守　柳屋質店

吉野町二丁目裏小路東二條通り入

電(3)三一五二番

ノモダクなら新鮮安価の

㊗丸福果実店

銀座新道角

電(3)六二三六

小兒科（入院隨意・往診應需）

長春醫院

新京神社スグ前

院長　德丸スガ

電(3)六二四一番

内科、小兒科　性病、痔疾科

（入院隨意）（隨時往診應需）

松本醫院

日本橋通郵便局前

電話三－三七五六番

新京崇智路六一ノ一

淺井小兒科

電話(2)一六〇五番

自大菊正宗　鷹関　醉心

酒の家

灘

東一條通一五（永玉横）電③五〇七七番

取扱品目

各國羅紗洋服附屬品一式

東亞ペイント諸建築材料

撫順石炭指定販賣店

新京日本橋通二五

加藤洋行新京支店

電話　石炭部(3)二〇三二・五三八八　羅紗建築材料部(3)三七三一

日本橋通秋林洋行前

片山歯科

電話三－五五五三

知識眼科醫院

新京大和通六六

電三－六六四六番